

集合住宅用 ユニットバスルーム

取扱説明書



この度は当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
このユニットバスルームを美しく、また快適にご愛用いただくために、ご使用前には
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

この取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※この取扱説明書と水栓、機器類の取扱説明書は、必要なときにすぐ取り出せるところに保管してください。

※転居される場合、次に入居される方に、この取扱説明書をお渡しください。

※対象品番は、表紙の裏ページを参照して品番をご確認ください。



取付業者の皆様へ

この取扱説明書は必ずお客さまにお渡しください。

品番・管理ナンバーを調べる

品番・管理ナンバーの調べ方

ドアの浴室内侧、右上部に張ってあるLIXILシールで品番と管理ナンバーをご確認ください。
お問い合わせの際には品番、管理ナンバーが必要になります。メモしていただくと便利です。

品番メモ欄

B - B +

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

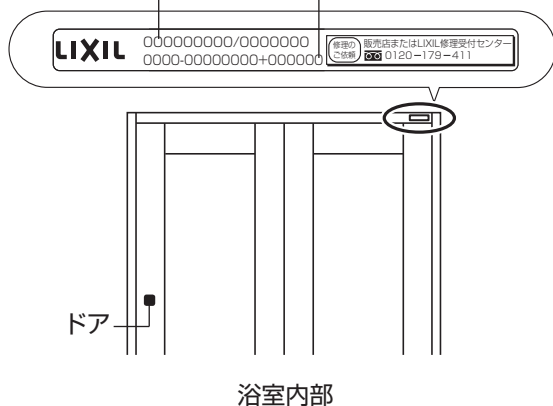
管理ナンバー メモ欄

 /

LIXILシール

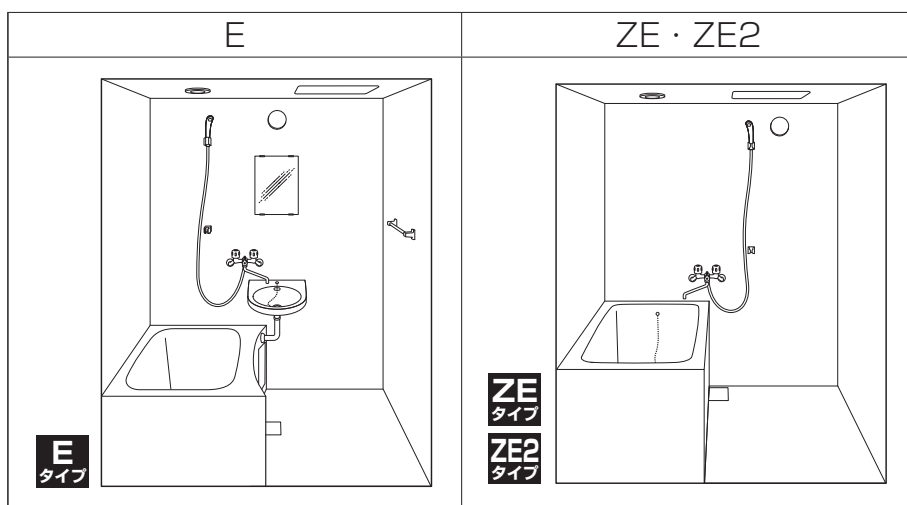
上段：管理ナンバー

下段：品番



品番の見方

- ① シリーズ
BW=BWシリーズ
BLW=BWシリーズ（洗面器付）
BP=BPシリーズ
- ② ユニットサイズ
1216：1200×1600（mm）
1116：1100×1600（mm）
1115：1100×1500（mm）
1014：1000×1400（mm）
※内法寸法です。
- ③ 壁パネル L=Lパネル
S=鋼板パネル
- ④ 床仕様 B=F R P
- ⑤ タイプ ：Eタイプ、ZEタイプ、ZE2タイプ
- ⑥ H=一般地仕様
C=寒冷地仕様



※ タイプ一覧⑤に相当します。

はじめに

■ 各部のなまえ	1
■ 専用の取扱説明書について	2
■ 安全上のご注意（必ずお守りください）	3
■ 故障をおこさないためにお守りください	7
■ さあ、お風呂に入りましょう	8

使い方

■ 浴槽にお湯をためる	浴槽排水栓	10
■ お湯を使う	水栓	11
	シャワー	13
■ ドアを開閉する	ドア	14
	折り戸	15
	開き戸	19
■ 器具を使う	器具を使う	22
	スライドフック付握りバー・スライドバー	23
	ランドリーパイプ	24
	風呂フタ	24
	握りバー	24
	換気扇・暖房機	25
	照明	25

お手入れ

お手入れ の前に

■ キレイに保つお手入れのコツ	26
■ 用意するもの	27
■ 汚れの種類とお手入れ方法	29
■ 毎日のお手入れ方法	30
■ 定期的なお手入れ方法	31

各部の お手入れ

■ 浴槽まわり	32
■ 壁・床・天井	35
■ アクセサリー・水栓	39
■ ドア	46
■ 照明	47
■ 換気扇・暖房機	50

こんなときは

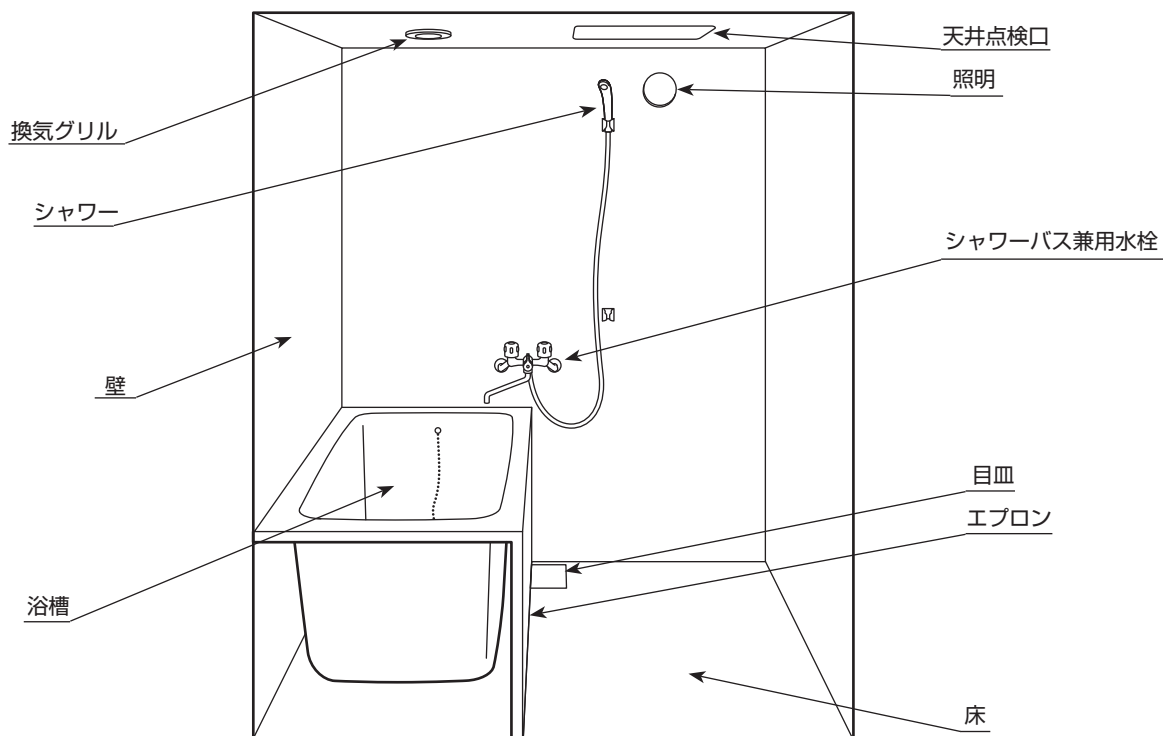
■ 故障かな？と思ったら	メンテナンス時の点検口の取外し	53
	修理を依頼される前に	53
	このような場合は	54
	よくあるお問い合わせ	55
	修理を依頼されるとき	56
■ 交換部品のご案内	交換部品の購入方法	56
	交換部品について	57
■ アフターサービスについて		58
■ 浴槽のサイズ・容量について		59
■ 保証書		60

各部のなまえ

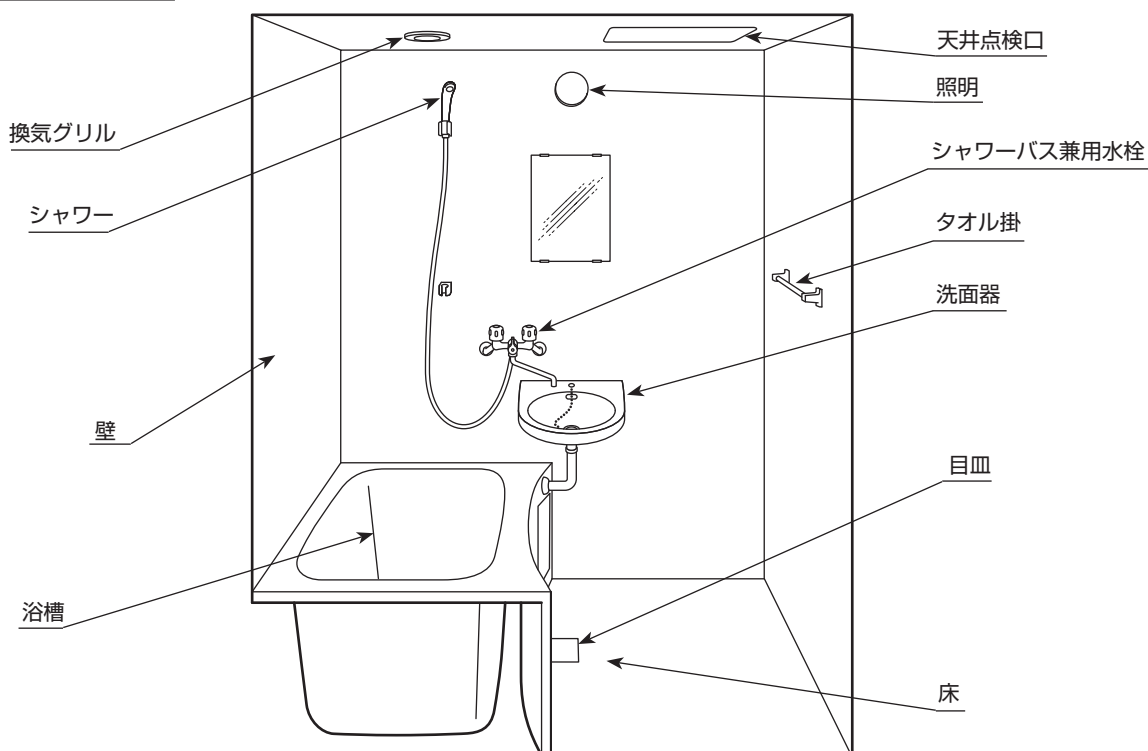
各部のなまえをあらわしています。

※ この図は、各商品の組み合わせの一例です。組み合わせが異なったり付属しない商品もあります。

BPタイプ



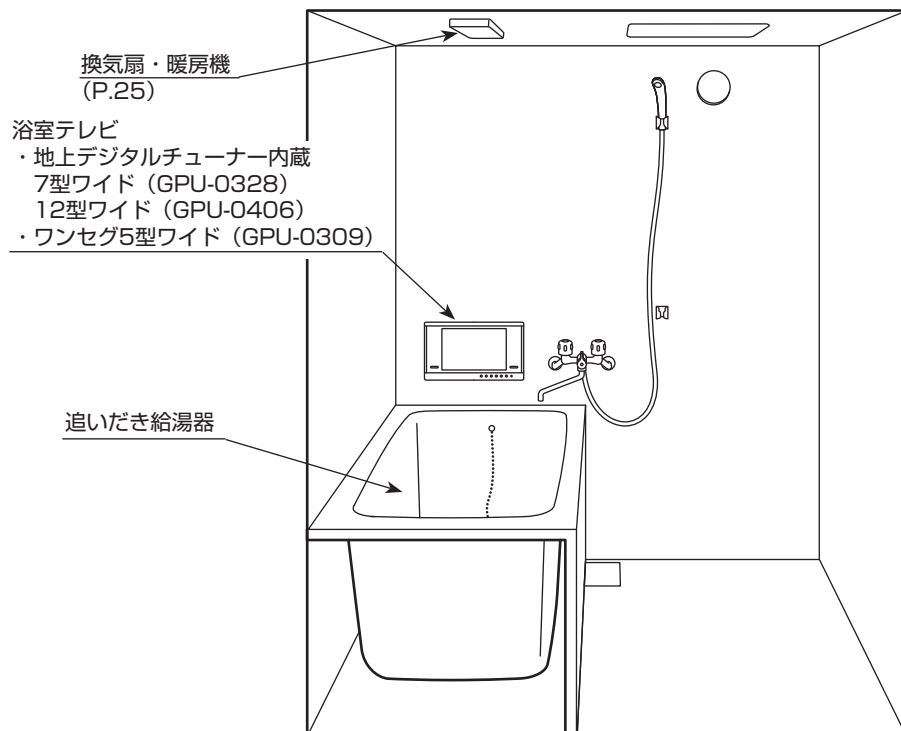
BW・BLWタイプ



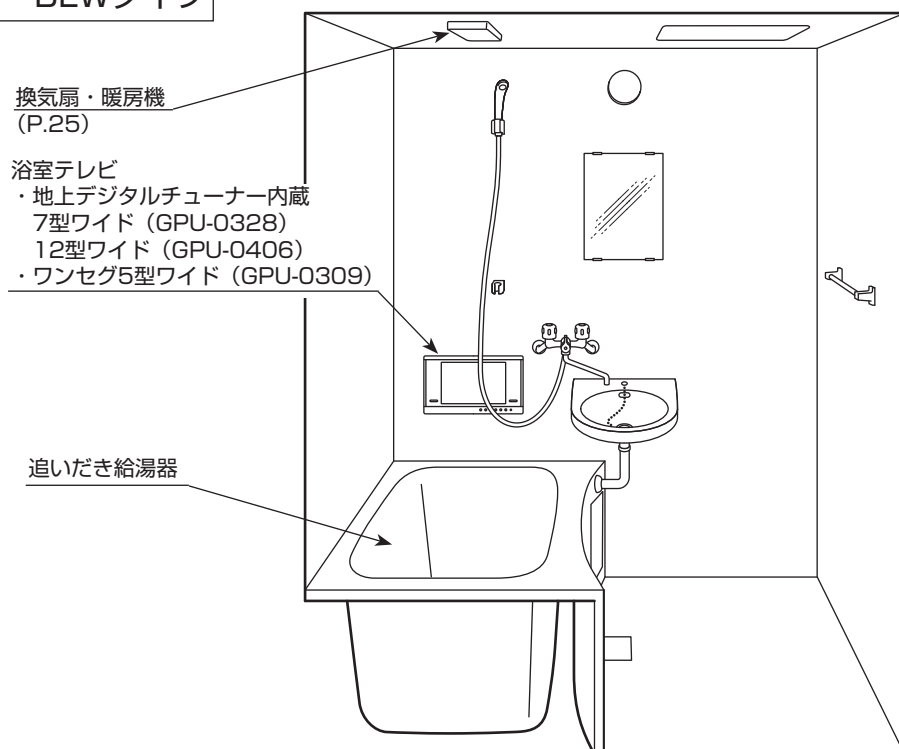
以下の商品の使用方法については、各商品付属の「取扱説明書」をご覧ください。

- ※ () 内の品番は、各商品付属の取扱説明書品番、または取扱説明書品番掲載ページを示します。
- ※ 誤った使い方は事故や故障の原因になります。注意事項をお読みいただき正しくお使いください。
- ※ この図は、各商品付属の取扱説明書の一覧を表しています。組み合わせが異なったり、組み合わせできない商品もあります。

BPタイプ



BW・BLWタイプ



安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

※ 水栓、換気扇等の専用取扱説明書が商品に付属である場合は、専用取扱説明書および本体表示に従ってお使いください。

※ 本体表示（ラベル）は、はがさないでください。

■表示マークについて

●誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。



警告 「取扱いを誤った場合に、使用者等が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」



注意 「取扱いを誤った場合に、使用者等が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

■絵表示について

●お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）



「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）



「分解してはいけません！」



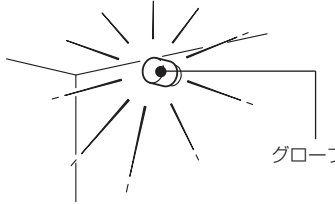
「指示した場所に触れてはいけません！」



「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）



警告

●分解・修理・改造をしない	●照明や換気扇
 分解・修理・改造はしないでください。 破損（割れ、ねじの脱落等）したまま使用しないでください。 ※感電やケガ、故障する恐れがあります。	 照明器具や換気扇等の電気製品は、グローブやルーバー等のカバーを外して使用したり、直接水をかけないでください。 ※火災や感電・故障する恐れがあります。
●風呂フタ	
 風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上に体重をかけたり、乗らないでください。 ※フタが外れて、ケガやヤケドをする恐れがあります。 	
●水栓や換気扇等の取扱い	
 水栓や換気扇等は、それぞれの商品に付属の取扱説明書および本体表示に従ってお使いください。 ※誤った使い方をすると、ヤケドや感電・ケガや故障の恐れがあります。	 照明器具にタオル等をかけないでください。 ※過熱して火災になる恐れがあります。  照明器具や換気扇等のお手入れをする場合は、必ず電源（スイッチ）を切ってから行ってください。 ※感電やケガをする恐れがあります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

警告

●浴槽へのお湯張り	●幼児や身体の不自由な方の入浴
 浴槽排水栓は、すき間がないように閉めてください。 お掃除等で排水コアを取り外した時は正しくはめ込んでください。(P.10参照) また、追いだき機器をご使用の場合、水を循環口より10cm以上入れてください。 ※追いだき機器をご使用の場合排水栓にすき間がありますと、湯が抜けて空だきによる火災や機器が故障する原因となります。	 幼児や身体の不自由な方だけで入浴させないでください。 また、付き添って入浴される場合は、幼児や身体の不自由な方から目を離さないでください。 ※おぼれたり、ケガやヤケドをする恐れがあります。
	●幼児だけで遊ばせない  浴室内で幼児だけで遊ばせないでください。 ※おぼれたり、ケガやヤケドをする恐れがあります。

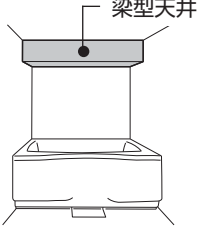
注意

●自分で取り付けないで	●溶剤、薬品に注意
 器具の位置を変えたり、新しく取り付けるときは、必ず販売店等にご相談ください。 ※誤った取付けをすると思わぬ事故や漏水の恐れがあります。	 排水口にシンナー等の溶剤や薬品類を流さないでください。 ※漏水の原因となります。
 浴槽内握りバーや握りバーがグラついたり、固定がゆるんでいるときは、必ず販売店にご連絡ください。 ※そのまま使用されるとケガや破損の恐れがあります。	 以下の水や入浴剤は使わないでください。 ・水道水以外（水道水とは水道事業体が供給する上水をいいます。） ・硫黄系、酸（炭酸系等）、アルカリ系の入浴剤 ・溶剤、オイル、アルコールを含む入浴剤 ・粉末でお湯に溶けにくい入浴剤 ※浴槽・床・カウンター表面等の変色やパッキン、目地材やゴム部品等を傷め、漏水の原因となります。
 ご自分で壁に穴をあけて、握りバーやタオル掛等を取り付けしないでください。 ※漏水の原因となります。	
●無理な力を加えないで	
 窓枠の上に植木ばち等の重いものを置いたり、窓枠に突っ張りブラインド等で押し広げる力を加えないでください。 ※破損や漏水の原因となります。	 固形、または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤を使ったり、近づけたりしないでください。 ※金属やゴムが腐食、劣化して漏水の原因となります。
 収納棚に無理な力を加えないでください。 ※破損しケガをする恐れがあります。	 化粧品、アロマオイル等の薬品が付いた場合は、すぐに水できれいに洗い流してください。 ※付着したままの状態で放っておくと漏水や変色、割れ等の原因になります。
 浴槽に飛び降りる等、無理な力を加えないでください。 ※浴槽が破損してケガをしたり、漏水する恐れがあります。	●目地のキズに気をつけて  床・壁・天井・窓枠等の継目部分の目地材（または、コーキング材）をはぎ取ったり、キズ付けしないでください。 ※漏水の原因となります。
 BW・BLWタイプのエプロンは外れません。BPタイプでお手入れ等の場合は本書を確認の上、取り外してください。またいずれの場合も無理な力・衝撃を加えないでください。 ※ケガをしたり漏水の原因となります。	 目地やコーキング材が切れたり、はがれている場合は修理を依頼してください。 ※漏水の原因となります。 ●浴室内はすべりやすくなっています  浴室内は石けん液や入浴剤等ですべりやすくなっています。ゆっくりとした動作を心がけてください。 ※転んでケガをする恐れがあります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

 注意	
●点検口  点検口は設備点検時以外は開けたり、中に物等を置かないでください。 ※火災・感電や漏水、またフタが外れ、落下してケガをする恐れがあります。	●ぶつけないで  ものをぶつける等、鏡や壁・照明カバーへの衝撃はお避けください。 ※表面にキズが付いたり、割れてケガをする恐れがあります。
 点検口に無理な力や衝撃を加えないでください。 ※点検口が割れたり、脱落してケガをする恐れがあります。	 スライドバー、スライドフック付握りバーをご使用の場合に、スライドフックを鏡や壁にぶつけないでください。 ※スライドフックや壁にキズが付いたり、鏡が割れてケガをする恐れがあります。
●お手入れのときは必ずゴム手袋で保護してください  お手入れのときは必ずゴム手袋等で保護してください。 ※突起部分やすき間等でケガをする恐れがあります。	●ドア  ハンドルが外れかけている場合やとびら端部の部品が外れた場合は、ドアを開閉しないでください。 ※浴室に閉じ込められたり、ケガをする恐れがあります。
●浴槽・風呂フタ・追いだき口・カウンター  浴槽や洗面器の上に乗って、お掃除や電球交換を行わないでください。 ※不安定な作業になりま すので、転倒してケガをする恐れがあります。 	 ドアによりかかったり、無理な力を加えないでください。 ※不意にとびらが開き、転倒したり、面材が割れてケガをする恐れがあります。
 付属の風呂フタ以外をお使いになる場合は、風呂フタは必ず浴槽に合ったものをお選びください。 ※フタが外れて、ケガやヤケドをする恐れがあります。	 とびらの周囲に手を触れたままドアを開閉しないでください。 ※指をはさむ等ケガをする恐れがあります。特に小さなお子さまにはご注意ください。
 立てた風呂フタに無理な力や衝撃を加えないでください。 ※フタが倒れてケガをする恐れがあります。	●鏡・収納部  鏡に熱湯や冷水をかけないでください。 ※急激な温度変化は鏡破損の原因となり、ケガをする恐れがあります。
 追いだき循環口に足をかけないでください。 ※追いだき循環口が外れ、転んでケガをしたり、ヤケドをする恐れがあります。	 収納棚に体や頭をぶつけないよう注意してください。 ※収納棚のカドや、収納物の落下でケガをする恐れがあります。
 追いだき循環口に足をかけないでください。 ※追いだき循環口が外れ、転んでケガをしたり、ヤケドをする恐れがあります。	 高い位置の収納部にガラス容器等割れやすいものは収納しないでください。 ※誤って落下させますと割れてケガをしたりキズがつく恐れがあります。
●換気扇  換気扇や暖房機運転中はルーバーを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。 ※感電やケガ・故障の恐れがあります。 	●シャワーヘッド・シャワーフック  シャワーヘッド・シャワーフックに無理な力を加えないでください。 ※破損してケガをする恐れがあります。
	 シャワーヘッドを落としたり、ぶつけないでください。 ※シャワーヘッドにキズがつき、ケガをする恐れがあります。
	●目皿は正しくはめてお使いください  目皿はガタつきのないように正しく設置してご使用ください。 また、目皿裏面のゴムを外して使用したり、目皿に体重をかけないでください。 ※足を踏み外したり、すべって転びケガをする恐れがあります。 

安全上のご注意（必ずお守りください）

 注意	
●冬期凍結の恐れがある時期	●水栓について
 冬期凍結の恐れがある時期（浴室内温度が零度以下へ低下）に長期間使用しない場合は、トラップ内の水を吸い出して不凍液と入れ替えてください。不凍液が入手できない場合は、ヘアキャッチャーを外してから不要になったタオル等をトラップ内に押し込んで、排水からの臭気があがってこないようにしてください。 ※トラップ内の水が凍結し、トラップが破損、漏水する恐れがあります。	 水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。 ※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。
●スチーム洗浄機・高圧洗浄機は使わない	 高温のお湯をお使いの時には、吐水口や水栓本体、シャワーホースが高温になることがあります。金属部の表面に直接、肌を触れないようにしてください。 ※ヤケドをする恐れがあります。
 スチーム洗浄機・高圧洗浄機は使用しないでください。 ※漏水や割れ、変色の原因となります。	 ハンドル操作の急閉止はおやめください。 ※ウォーターハンマー（衝撃音）が発生することがあります。 ※配管から漏水し、家財等をぬらす原因となります。
●梁型天井に注意	 お使いになる前に切替ハンドルが吐水口側かシャワー側か確認してください。 ※不意に水をかぶったり、高温の湯でヤケドをする恐れがあります。
 梁型天井に頭等をぶつけないよう注意してください。 ※天井のカドでケガをする恐れがあります。 	 水栓吐水口を強く回したり、乗る等、無理な力を加えないでください。 ※ケガや水栓本体、壁を損傷する恐れがあります。
●照明について	 使用後は、必ず温度調節ハンドルの目盛りを「40」以下に戻しておいてください。 ※次に使用するとき、高温のお湯が吐出し、ヤケドをする恐れがあります。
 照明の点灯中は発光部を直視し続けないでください。 ※目を傷めたり、目がくらみ転倒してケガをする恐れがあります。	
●ヘアキャッチャー・排水コア・フィルター等	 暖かい地域でも凍結が予想される場合は、水栓の取扱説明書を確認し、水抜きや凍結予防を行ってください。 ※凍結破損で漏水する恐れがあります。また、凍結破損は保証期間内でも「有料」となります。
 トラップのヘアキャッチャーや浴槽排水口の排水コア、追いだき口・アクアジェットのフィルター等は必ず、設置してお使いください。 ※外して使用すると詰まりや漏水、故障の原因となります。	

お願い

●使用用途について この商品は一般家庭用です。業務用等一般家庭用以外で 使用しないでください。 ※寿命が著しく短くなる恐れがあります。	●排水トラップの封水について 排水トラップの水（封水）が蒸発等により減少、または無 くなっている場合は、排水トラップに水をためてください。 ※排水トラップの水（封水）が無くなると臭気・害虫の侵入 やガスにより金属・メッキ部品のサビの原因となります。
●重いものや硬いものを落とさないで 重いものや硬いものを落と さないでください。 ※キズの原因となります。 	●ドアについて ハンドルに重いものを掛けしないでください。 ※とびらやハンドルが変形・破損する恐れがあります。
●金属類を放置しないで ヘアピン・カミソリの刃等を放置しないでください。 ※サビが付着して取れなくなる場合があります。	●すのこ等の使用について すのこ、バスマット等を洗い場に敷いた後は、水洗いして 壁に立てかけてください。 ※そのままにしておくとかび、変色、ニオイの原因とな ります。
●火を近づけないで タバコやキャンドル等の火気を近づけないでください。 ※キズ・ヒビ割れの原因となります。	●入浴剤の使用について 入浴剤入りのお湯を浴槽に入れたまま、またはカウンター、 床等に付いたまま長時間放置しないでください。 ※表面が変色、変質する恐れがあります。
●風呂水清浄剤について 風呂水清浄剤（錠剤タイプ）を使用する際は、浴槽底に滞 留しないようによくかきまぜてください。 ※排水栓が劣化・腐食する場合があります。	●浴槽で漬けおき洗いをしないで 浴槽で漬けおき洗いをしないでください。 ※浴槽が変色したり、劣化する恐れがあります。
●溶剤・薬品について 溶剤、薬品、オイル、アルコール、アンモニア等を使用し ないでください。 ※変色やふくれ、割れ等の原因となります。	●浴槽浄化保温機について 浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用し ないでください。 ※継続して使用すると浴槽表面の荒れ・退色等を著しく促 進する場合があります。
●化粧品（毛染め剤等）の使用について 浴室内で毛染め剤やマニキュア除光液を使用されるとき は、必ずシート等で保護してください。 ※付着するとシミになる場合があります。	●シャワーヘッドを浸さないで シャワーヘッドを浴槽・洗面器等に浸さないでください。 ※一度吐水された湯水等が配管に逆流する恐れがありま す。
●吸盤付製品の使用について 吸盤等軟質の樹脂製商品は、樹脂部品やLパネルに付けた ままにしないでください。 ※変色する恐れがあります。	●ガラスのキズに気をつけて ドア・窓のガラスは取扱いにご注意ください。ガラス表面 にキズを付けた場合は修理を依頼してください。 ※特に強化ガラスの場合は時間が経過してから自然に割れ ることがあります。
●洗面器と浴槽の同時排水について（BLWシリーズ） ユニットバスの洗面器にためた水と浴槽の水を同時に排水 しないでください。 ※排水トラップから水があふれる場合があります。	●ジェルステッカー・ジェリーグミは張らないで ジェルステッカー・ジェリーグミ等は鏡、タイル（目地を 除く）、窓（ガラス面のみ）以外に張らないでください。 ※色が付着して取れなくなる恐れがあります。
●風呂イス・洗面器について 脚が金属等硬い材質の風呂イスや洗面器は使わないでくだ さい。 ※床やカウンターにキズが付いたり、表面がケズれる原因 となります。	●ラジオの使用について 照明器具にラジオを近づけると雑音が入ることがありま す。 このような場合は、雑音が入らない位置まで、ラジオを離 して使用してください。
●強くこすらないで 浴槽、収納棚等の樹脂部品の表面にキズがつく場合があり ます。また、黒色や光沢のある部品はついたキズが目立ち やすくなります。	●風呂フタについて 風呂フタに重いものを載せたり、強く押したりしないでく ださい。

さあ、お風呂に入りましょう

入浴前

1

給湯器でお湯の温度を設定する

給湯器の設定温度は50～60℃に設定してください。

※給湯器の温度調節等は給湯器の取扱説明書をご覧ください。

2 排水栓を閉める

※サーモスタット混合栓は、湯水を混合するため、給湯器の設定温度よりぬるめのお湯が出ます。適温のお湯を出すためには、50～60℃の設定をおすすめします。

3 お湯をためる

本書10ページをご参照ください。

入浴剤を使うときは…

中性で、浴槽の底が見える程度の透明感のある入浴剤を選び、注意書きをよく確認してから使用してください。

入浴剤（粉末等）は、底に滞留しないようによくかき混ぜてください。

入浴剤入りのお湯は放置せず、入浴後はすみやかに浴槽内・浴室を洗い流してください。また機器・風呂釜等を定期的にお掃除してください。

- 以下の入浴剤は浴槽・床・カウンター表面等の変色やパッキン、目地材やゴム部品等を傷め、漏水の原因となります。
 - ・硫黄系、酸（炭酸系等）・アルカリ系の入浴剤
 - ・溶剤、オイル、アルコール、塩分を含む入浴剤
 - ・お湯に溶けにくい入浴剤
- 入浴剤は注意書きをよく確認し、浴槽や風呂釜、機器への影響が記載されているものは使わないでください。不明な点は入浴剤メーカーにお問合せください。



入浴中

ホッとできる入浴のために、本書をお読みのうえ正しくお使いください。

非常時のドアの外し方

浴室のドアは、非常時等に浴室外側からドアを外すことができます。本書16ページ～をご参照ください。



入浴後

次の人にお湯を残しておく場合

風呂フタをしておくと、お湯がさめにくくなります。

翌朝までお湯を残しておく場合

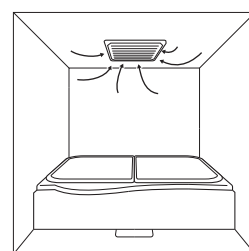
翌朝までお湯を残しておく場合は、湿気を防ぐため風呂フタをして換気します。（→）

換気する

換気扇を回すか、窓を開けて十分に換気します。床やカウンター等の水は軽くふきとるとさらに効果的です。

気温が低く水道管凍結の恐れがある場合

- 浴槽のお湯を排水し、追いだき配管の水抜き、または追いだき配管のヒーターの電源を入れます。
- 水栓の水抜きをします。（水栓付属の取扱説明書をご参照ください。）



浴室のお手入れはガンコな汚れを作らないことが大切です。毎日の汚れや汚れの原因はその日のうちに落としましょう。※詳しくはお手入れページをご覧ください。

■ 浴室での事故が意外と多いのをご存知ですか？

悲しいことに意外と多い浴室での事故。実は、ちょっとしたことで防げるものがたくさんあります。お風呂でリラックス&リフレッシュするために少しでも気をつけていただきたいポイントを紹介します。

※ 詳しくは国民生活センターHPをご覧ください。

「危害情報からみた高齢者の家庭内事故」(http://www.kokusen.go.jp/pdf/n-20030509_1.pdf)

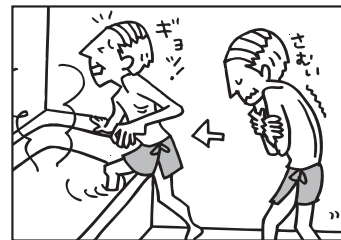
「家庭内事故に関する調査報告書」(http://www.kokusen.go.jp/pdf/n-19990604_3.pdf)

● 冬の入浴、お年寄り・持病のある方は…

寒い冬に暖かいリビングから寒い洗面室、浴室へ。冷えた身体に熱いお湯。そのたびに血圧・脈拍は大きく上下して、身体に大きな負担となります。お年寄り、持病のある方がいる家庭では以下の点に気をつけてください。

① 部屋による温度差を小さくする。

例えば… 入浴前は洗面室や浴室も暖めましょう。
シャワーをフックにかけたまま浴槽にお湯をためたり、入浴の少し前に風呂フタを外しておくで浴室が暖まります。暖房機付の場合は、入浴前に暖房運転をします。



② 熱めのお湯や全身浴、30分以上の入浴はやめましょう。

例えば…ぬるめのお湯で半身浴。

● 小さなお子さまから目を離さないで

小さなお子さまの行動は予測できません。小さなお子さまと入浴するときは目を離さないようにしてください。

小さなお子さまがいる家庭では以下の点に気をつけてください。

① 小さなお子さまだけで浴室に入らせない。

例えば… 入浴後は浴槽の湯を抜いておきます。また浴室のドアは必ず閉めて、錠付のドアは浴室外側から施錠することをお勧めします。



② 小さなお子さまが入浴している間は目で、耳で、注意して見守りましょう。

入浴中、目を離さなければならぬ時はなるべく短くしてお子さまに歌やお話をしてもらいましょう。

● 浴槽内で居眠りをしないで

浴槽内でウトウト…。溺れる恐れがあるばかりか、結果的に長時間の入浴になり、身体に負担がかかります。

① 浴槽内で眠くなったら無理をしないで早めに浴槽から出ましょう。



■ 半身浴のススメ

半身浴は、全身浴に比べて心臓に負担がかからず、お年寄りや持病のある方はもちろん健康な方にもお勧めの入浴法です。また、半身浴は汗とともに体の中の老廃物が排出され、新陳代謝が活発になります。

● 半身浴の入浴方法

① 浴槽のお湯の温度はぬるめ（38～40℃）にします。

半身浴でも熱いお湯では身体に負担をかけます。

② 20～30分かけて入りましょう。（お年寄りは時間を短かめに）

汗がじんわり出て老廃物を外に出してくれます。

※ 持病のある方は医師の指導に従ってください。

（注意）

● 無理をしない。

● こまめに水分補給しましょう。（常温に近いものがお勧めです。）

● 体調の悪い時や、飲酒されている方はやめましょう。

● 冬期等寒く感じる場合は肩にタオルをかけるか、時々かけ湯をしましょう。

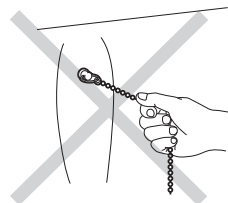


排水栓を開閉する

⚠ 注意



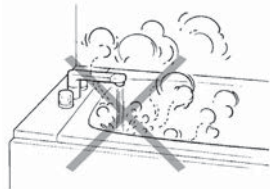
ゴム栓の玉くさを強い力で引っ張ったり、玉くさりの取付部を無理に回さないでください。
※ 漏水や破損の原因となります。



お願い

お湯は温度を調節して給湯してください。

※ 直接熱湯（80℃以上）を入れたり、お湯を沸かしすぎると浴槽や排水金具を傷めたり、寿命を短くする原因となります。



お掃除等で、排水コアを取り外した後、再度取り付けの場合は正しくはめ込んでください。

※ 排水管の詰まりや悪臭の原因となります。

■ ゴム栓の場合

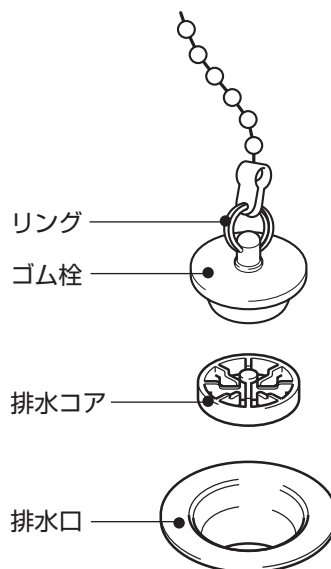
お願い

ゴム栓を抜く場合は、チェーンを持たずにゴム栓に付いているリングを持って抜いてください。
※ 破損の原因となります。

※ 排水栓まわりに養生シールが張ってある場合は、はがしてからご使用ください。

ゴム栓は手でしっかりと排水口に押し込みます。

※ ゴム栓の閉まりが悪く、お湯が漏れていく場合は排水コアをきちんとはめ直してください。



※ 排水コアがないタイプもあります。

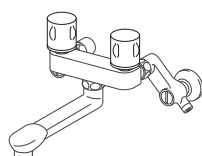
水栓を使う

種類

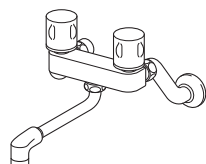
お使いの種類をご確認ください。

() 内は水栓の取扱説明書番号を示します。商品付属の「取扱説明書」をご覧ください。

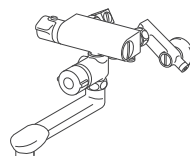
浴槽側



ツーハンドル壁付水栓
(アステシア)
代表品番
BF-7405-PU
BF-7405-U-PU

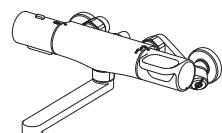


ツーハンドル壁付水栓
(ミーティス)
代表品番
BF-M405-PU
BF-M405-U-PU

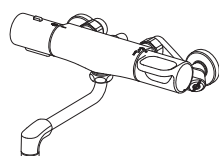


壁付定量止水
サーモ水栓
代表品番
BF-7340T(220)-PU1
BF-7340TN(220)-PU1
(GMS-1081)

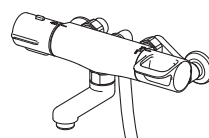
洗い場側・洗い場側浴槽側兼用



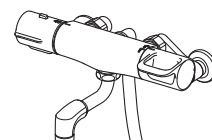
壁付サーモ水栓
(クロマーレS)
代表品番
BF-WM145T-PU
BF-WM145TN-PU
BF-WM145T(250)-PU
BF-WM145TN(250)-PU
(GMS-1942)



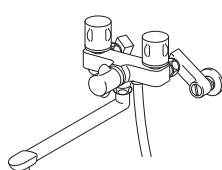
壁付サーモ水栓
(ノルマーレS)
代表品番
BF-WL145T-PU
BF-WL145TN-PU
BF-WL145T(250)-PU
BF-WL145TN(250)-PU
(GMS-1942)



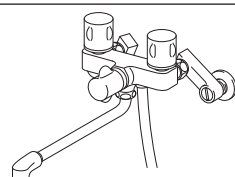
壁付サーモ水栓
(クロマーレ)
代表品番
BF-HB145T-PU
BF-HB145TN-PU
BF-HB145T(250)-PU
BF-HB145TN(250)-PU
(GMS-1572)



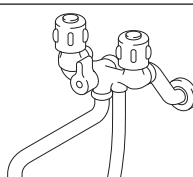
壁付サーモ水栓
(ノルマーレ)
代表品番
BF-HE145T-PU
BF-HE145TN-PU
BF-HE145T(250)-PU
BF-HE145TN(250)-PU
(GMS-1572)



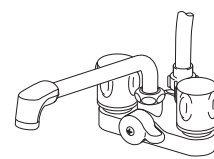
壁付ツーハンドル水栓
(アステシア)
代表品番
BF-7115HX-PU6
BF-7115HNX-PU6
BF-7115HX(250)-PU6
BF-7115HNX(250)-PU6
(GMS-1062)



壁付ツーハンドル水栓
(ミーティス)
代表品番
BF-M115H-PU2
BF-M115HN-PU2
BF-M115H(250)-PU2
BF-M115HN(250)-PU2
(GMS-1062)



壁付ツーハンドル水栓
代表品番
BF-651-PU4
BF-651-U-PU4
BF-651(250)-PU4
BF-651(250)-U-PU4
(GMS-0083)



ツーハンドルデッキ水栓
代表品番
BF-M606-PU2
BF-M606-U-PU2
(GMS-1065)

- ※ 洗面器台付きの場合は、洗い場では、高さ30cm程度の風呂イスをご使用することをお勧めします。また、ゴム脚付の風呂イスをご使用いただくと、床表面のキズ防止にもなります。
- ※ 洗面器を洗面器台に置いて使う場合、洗面器の仕様や置く位置によっては、洗面器が床に落ちたり、洗面器に吐水できないことがあります。洗面器は直径27cm以下、底裏面にゴムが取り付けられているものをご使用いただくと、移動防止とカウンター表面のキズ防止にもなります。



温度調節について

ご使用前に、温度調節ハンドルを40に合わせて、適温（約40℃）がであることを確認してください。適温にならない場合は、以下の手順で調節してください。

(1) 給湯温度

給湯温度は50～60℃に設定してください。

※ 詳しくは給湯器や水栓の取扱説明書をご覧ください。

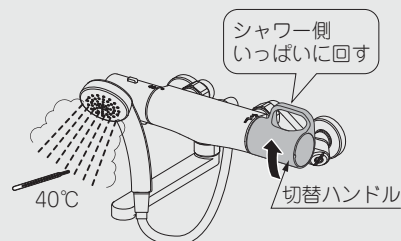
(2) 温度調節ハンドル

当社においてもハンドルの調整を承りますが有料作業となります。

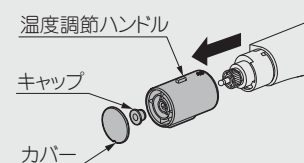
※ 詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

- ① 吐水温度が適温になるように温度調節ハンドルを調節します。
- ② 止水して、温度調節ハンドルを外します。
- ③ 温度調節ハンドル「40」が温度表示マークに合うように温度調節ハンドルを取り付けます。

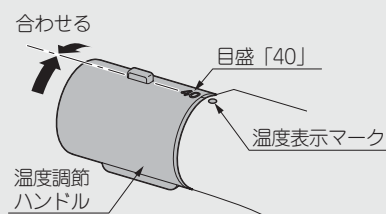
①



②



③



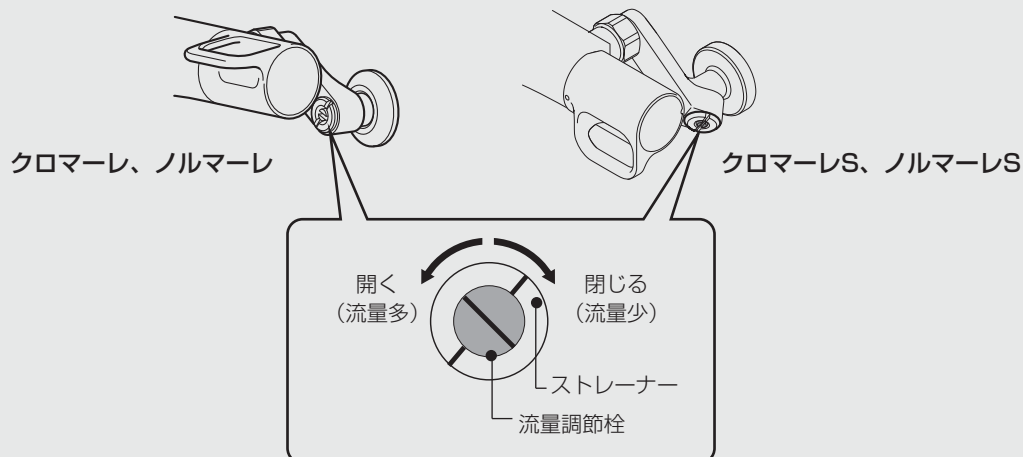
壁付サーモ水栓の流量調節について

壁付サーモ水栓には湯側と水側に流量調節栓がついていて、それぞれ流量の調節ができます。

※ 流量調節栓の回転範囲は水栓により異なります。

水栓の流量を調節することで吐水温度の不安定等が解決できる場合があります。

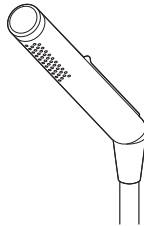
（詳しくは「故障かな？と思ったら」（P.55）および、水栓の取扱説明書をご参照ください。）



シャワーを使う

種類

お使いの種類をご確認ください。
商品付属の「取扱説明書」をご覧ください。

 スイッチ付 エコフルシャワー 〈メタル調〉 代表品番 BF-SC6WBH-PU	 エコフルシャワー 〈メタル調〉 代表品番 BF-SC6BH-PU	 スイッチ付 エコフルシャワー 〈ホワイト〉 代表品番 BF-SD6WBP-PU	 エコフルシャワー 〈ホワイト〉 代表品番 BF-SD6BP-PU
 スプレーシャワー (ストレートタイプ) 〈メタル調〉 代表品番 BF-SA6BH-PU	 スプレーシャワー 代表品番 BF-6JBP-PU1		



シャワーヘッドからの水滴落下について

止水後もシャワーヘッドからポタポタと数秒間水が垂れる場合がありますが、これはシャワーヘッド内の残留水によるもので、止水不良ではありません。シャワーヘッドの水をよく切ってからシャワーフックに戻します。

※ スライドフック付握りバーや角度調節式シャワーフックをお使いの場合は、使用後にシャワーヘッドを垂直に立てた状態にすると水滴落下しやすくなります。



スプレーシャワーからスイッチ付シャワー、スイッチ付シャワーからスプレーシャワーへ交換する場合は、シャワーホースやシャワーエルボも一緒に交換になります。
※ 当社にご依頼いただければ、交換にお伺いします。(有料) (P.56参照)

ドアについて

⚠ 注意



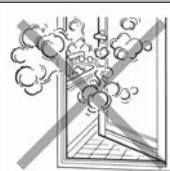
直接水をかけないでください。
※ 浴室外に水が漏れ、**家財等をぬらす原因**となります。



浴槽から勢いよくお湯をあふれさせないでください。
※ 浴室外に水が漏れ、**家財等をぬらす原因**となります。
※ 浴槽水位は、浴槽上縁面の下方 10cm までとしてください。



入浴中や貯湯、入浴直後は浴室のドアを必ず閉めてください。
※ 浴室外に湿気や水が漏れ、**家財等をぬらす原因**となります。



お願い

- ・ 浴室ユニットをご使用の前に、ドアを開けたままでロックが正常に動くかどうか、確認してください。もし、正常に動かない場合は、購入先へ連絡してください。
- ・ ドアやハンドルに硬いものをぶつけないでください。キズが付いたり、色が落ちることがあります。特に黒色の場合は目立ちます。

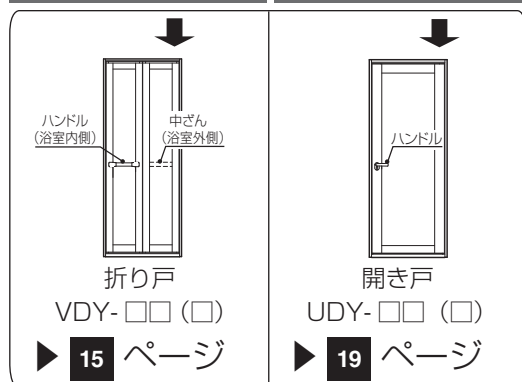
種類

お使いの種類をご確認ください。

↓ の位置が換気口になっています。詳細はワンポイント（換気口の空気の流れ）をご覧ください。

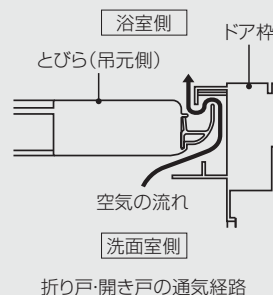
折り戸

開き戸



換気口の空気の流れ

換気口の空気の流れは下図を参照ください。



小さなお子さまが浴室内に一人で入らないように、入浴時以外もドアを必ず閉めておいてください。また、浴室外側からの施錠をお勧めします。

ドアはハンドル、中ざんを持って開閉してください。

折り戸を開閉する

■ 折り戸を開閉する

⚠ 注意

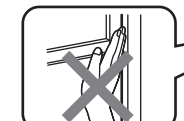


とびらの周囲に手を触れたままドアを開閉しないでください。

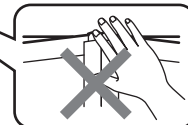
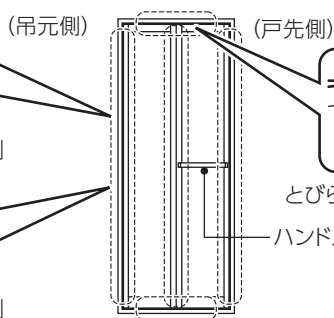
※ 指をはさむ等ケガをする恐れがあります。特に小さなお子様にはご注意ください。



通気部／浴室側



通気部／浴室外側



とびら中央・上部／浴室側

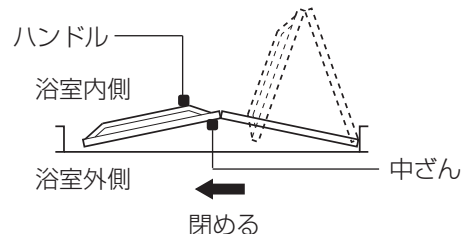
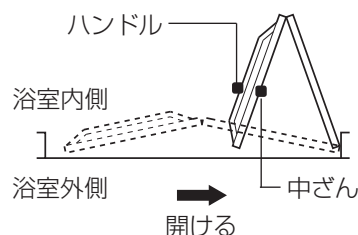
ハンドル

浴室内側から

ハンドルを持って開閉します。

浴室外側から

とびらの中央部を押して開けます。
とびらの中ざんを持って閉めます。



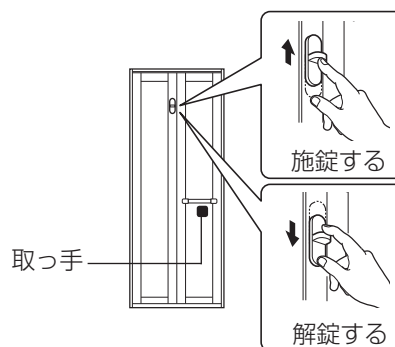
■ 折り戸を施錠・解錠する

● ロックの使い方

浴室内側から

とびら上部にあるロックツマミを上げてドアを施錠します。

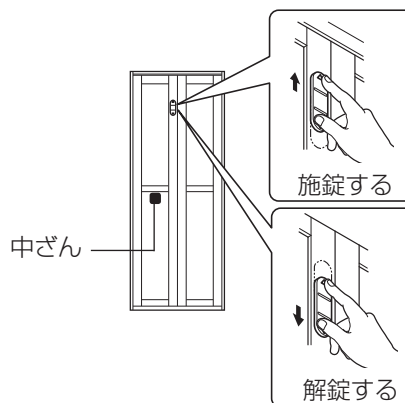
ロックツマミを下げてドアを解錠します。



浴室外側から

とびら上部にあるロックツマミを上げてドアを施錠します。

ロックツマミを下げてドアを解錠します。

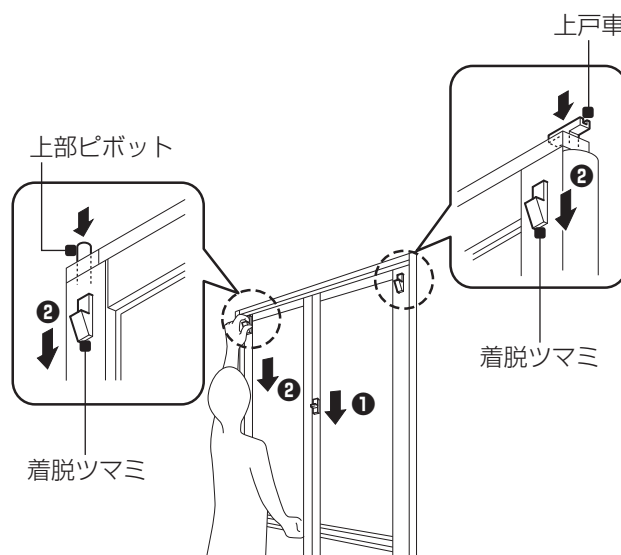


■非常時にとびらを取り外す

ドアを開けられないとき、浴室外側からとびらを取り外すことができます。

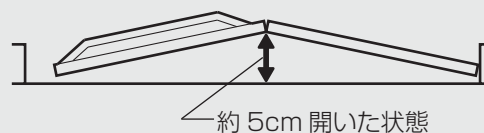
● とびらを取り外す

- ① 浴室外側からロックを解錠し、とびらを少し開きます。
- ② 浴室外側からとびらの中ざんを押さえて、とびら上部の着脱ツマミ（2 か所）を片方ずつ下げながら浴室側に押し、上戸車と上部ピボットを外します。
 ※ 着脱ツマミを2 か所同時に下げると、とびらが倒れて危険です。
 ※ とびらを置くまで手を離さないでください。

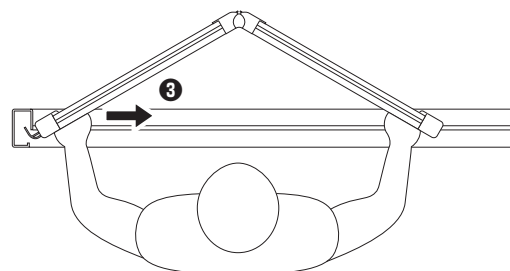
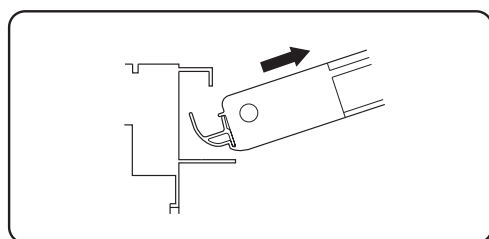


ONE POINT ワンポイント

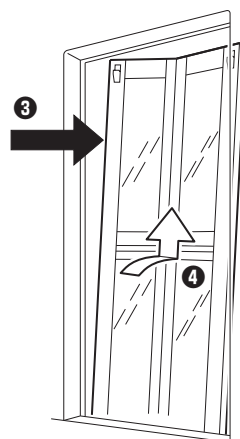
とびらはせり上がりながら開く構造のため、いっぱいまで開いた状態では取り外せません。
 右図のように少し開いた状態で取り外してください。



- ③ 吊元側は通気経路になっています。とびらを折りたたみながらフィンが引っ掛からないように外します。



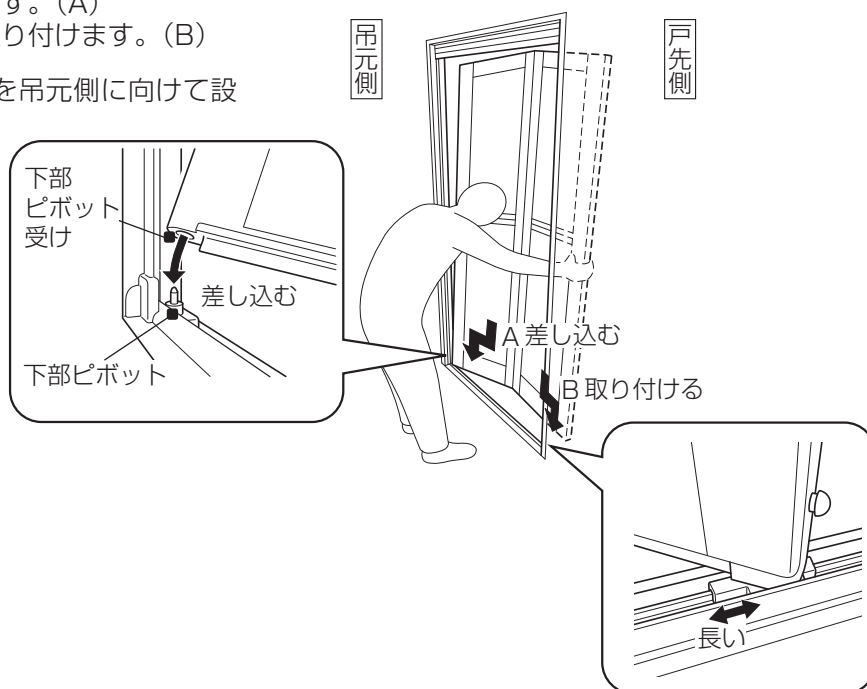
- ④ とびらを折りたたみ、上方へ持ち上げて下戸車、下部ピボットを外します。



● とびらを取り付ける

- とびらを浴室内側に運び、傾けながら
 - とびらの下部ピボット受けを、下部ピボットに差し込みます。(A)
 - 下戸車をレールに取り付けます。(B)

※ 下戸車の長辺側を吊元側に向けて設置します。

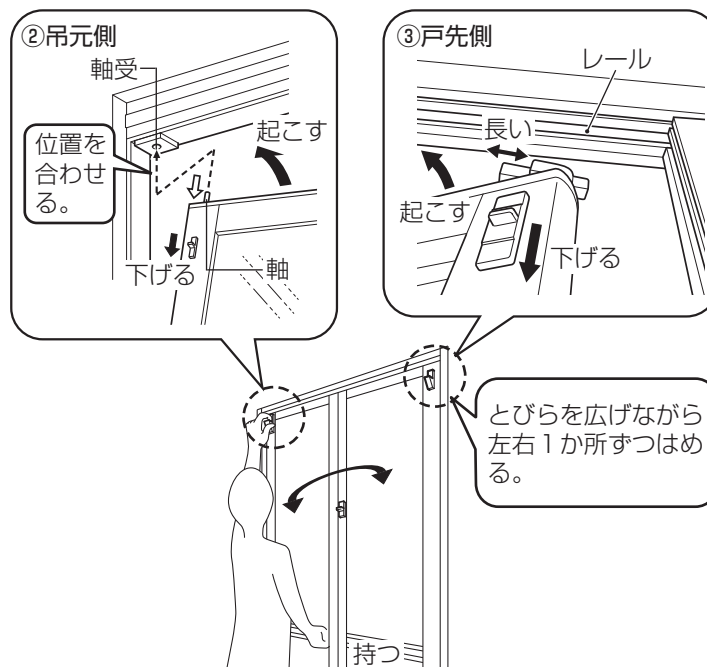


- とびら上部の着脱つまみ(吊元側)を下げながらとびらを起こし、軸と軸受けの位置を合わせます。着脱つまみを離し、軸を軸受け穴にはめます。

※ 着脱つまみが上にあがっていることを確認してください。

- とびら上部の着脱つまみ(戸先側)を下げながらとびらを起こし、上戸車をレールに取り付けます。

※ 上戸車の長辺側を吊元側に向けて設置します。



■ 折り戸の調節方法

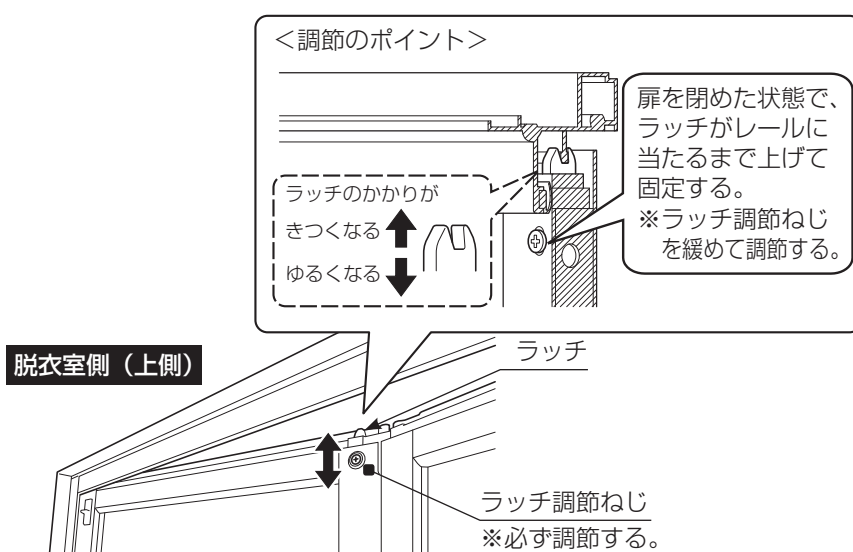
折り戸が「自然に開いてしまう」「開閉が固い」「開閉時に大きな音がする」等はラッチの調節で解決することがあります。

⚠ 注意

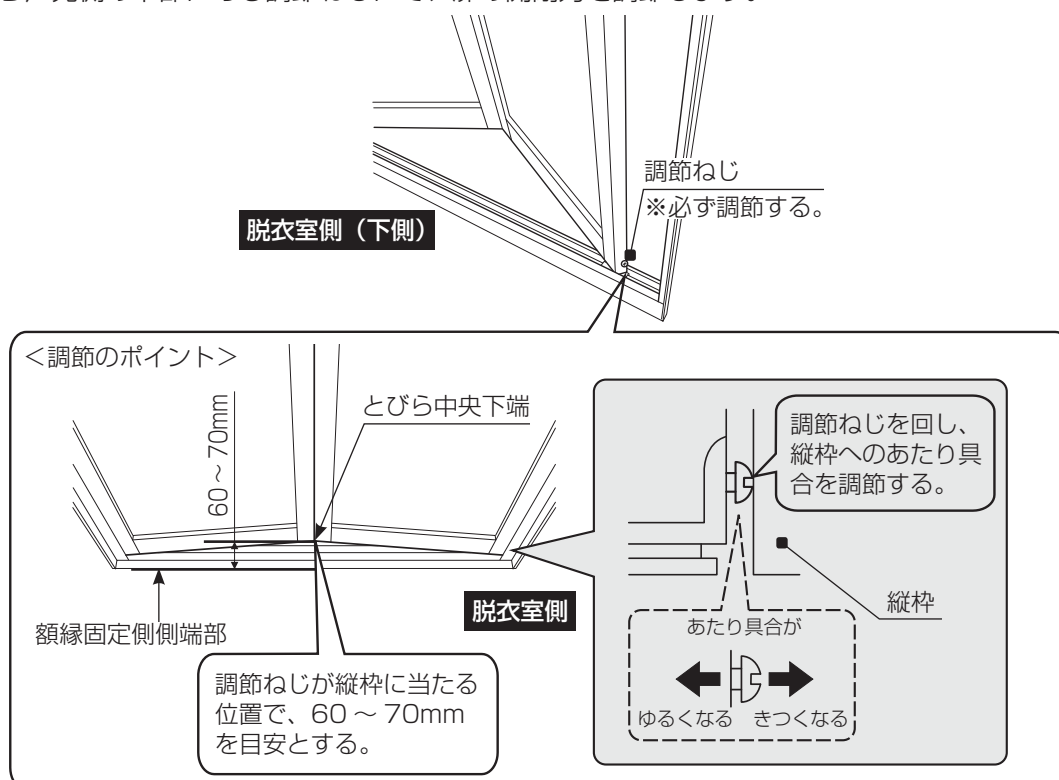
❗ 必ずとびらの『ラッチ（上部）』・『開閉力（下部）』2 か所を調節してください。
※開閉不良・漏水の原因となる恐れがあります。

調節は、必ず手締めドライバーで行います。

- ① とびら中央の上部にあるラッチ調節ねじにて、ラッチのかかりを調節します。



- ② とびら戸先側の下部にある調節ねじにて、扉の開閉力を調節します。



- ③ 扉の開閉を確認します。

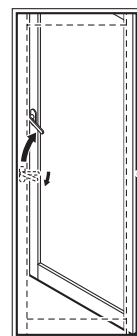
開き戸を開閉する

■ 開き戸を開閉する

⚠ 注意



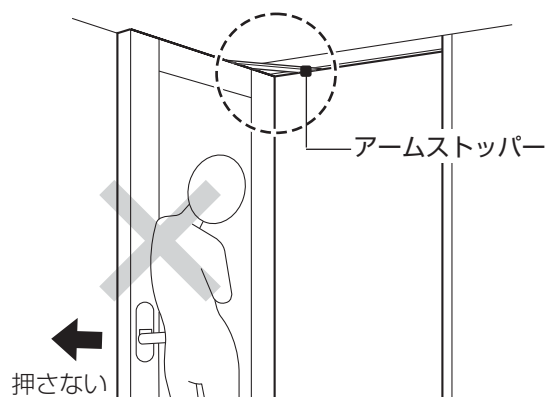
とびらの周囲に手を触れたままドアを開閉しないでください。
※ 指をはさむ等ケガをする恐れがあります。特に小さなお子さまにはご注意ください。



通気部/浴室外側

お願い

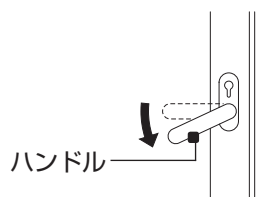
とびらをいっぱいまで開いた状態でもたれかかったり、無理な力を加えないでください。
※ アームストッパーが破損したり外れる恐れがあります。



アームストッパー

押さない

ハンドルを下げ、ハンドルを持って開閉します。



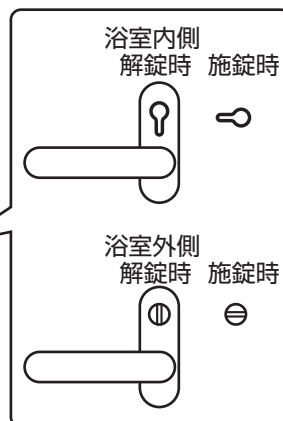
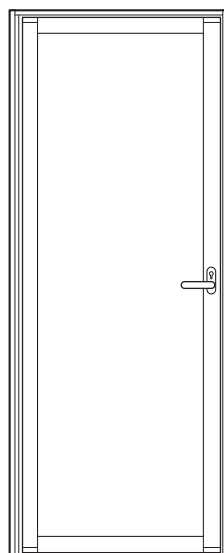
ハンドル

■ 開き戸を施錠・解錠する

● ロックの使い方

ロックツマミを横向きにしてドアを施錠します。

ロックツマミを下向きにしてドアを解錠します。



浴室内側
解錠時 施錠時

浴室外側
解錠時 施錠時

■ 非常時にとびらを取り外す

ドアを開けられないとき、浴室外側からとびらを取り外すことができます。

⚠ 注意



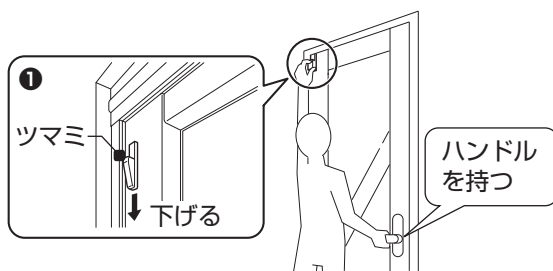
テンパー開き戸・透明面材の場合は、強化ガラス製のためとびらが重いのでご注意ください。

- 緊急時以外は着脱ツマミを絶対に触らないでください。
- 作業は成人2人以上で行うことをお勧めします。※転倒してケガをしたり、腰を痛めることがあります。
- アームストッパーを戸先側までスライドさせないでください。※落下し、破損する恐れがあります。

● とびらを取り外す

- ① とびらを少し開きます。上部の着脱ツマミを下げながら、とびらを浴室側へ倒して軸を外します。

※ とびらが外れるまでレバーハンドルから手を離さないでください。

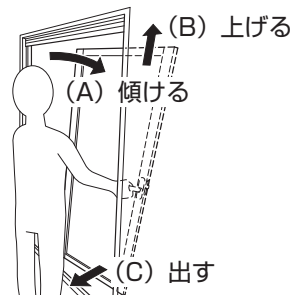


- ② とびら上部のアームストッパーをとびらの上へ押し、とびら本体から外します。



- ③ とびらの上部を浴室側内側に傾けて (A) 上方へ持ち上げます (B)。

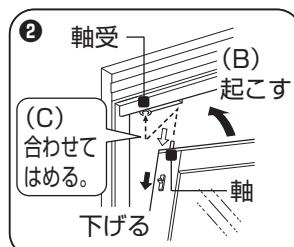
とびらを少し斜めにしながら、浴室外側へ取り出します (C)。



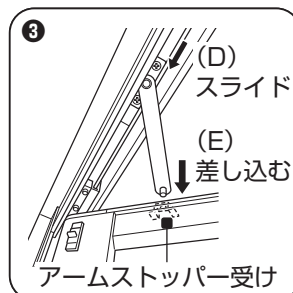
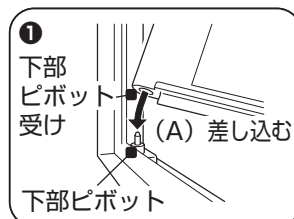
● とびらを取り付ける

- ① とびらを浴室側内側に運び、少し傾けながらとびらの下部ピボット受けを下部ピボットに差し込みます (A)。とびら上部を起こします (B)。

- ② とびら上部の着脱ツマミを下げながらとびらを起こし、軸と軸受けの位置を合わせます。着脱ツマミを離し、軸を受け穴にはめます (C)。



- ③ アームストッパーを取り付けます。とびら上部のアームストッパーを吊元側にスライドします (D)。とびらを半開きにした状態でアームストッパーの突起部をアームストッパー受けの丸穴に差し込みます (E)。



■開き戸の調節方法

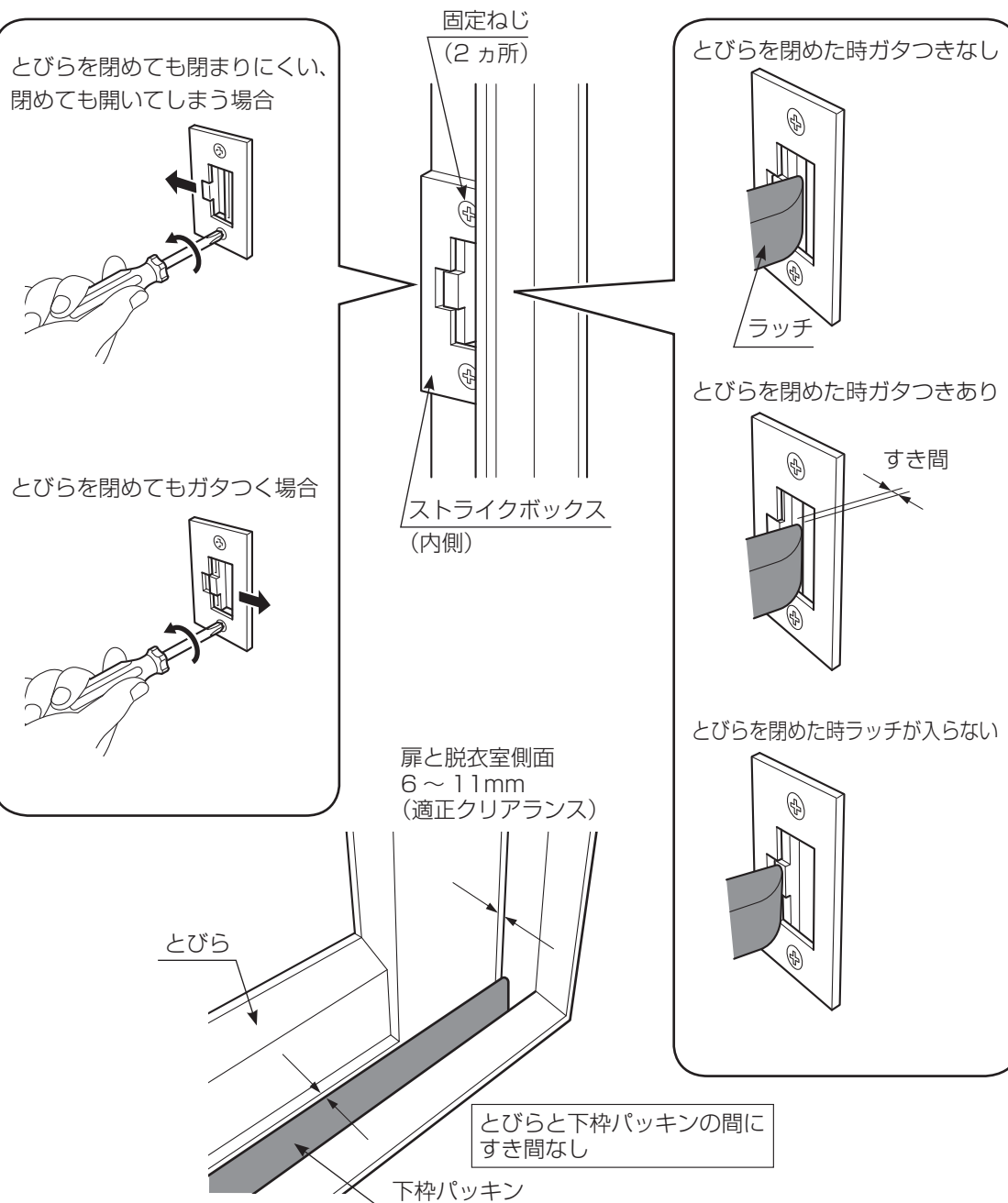
開き戸が「閉まりにくい」「閉めても開いてしまう」「閉めてもガタつく」等は、ストライクボックスの調節で解決することがあります。

⚠ 注意



固定ねじはゆるめるだけにし、引き抜かないようにしてください。
※開閉不良・漏水の原因となる恐れがあります。

- ① 固定ねじをゆるめ、戸先側縦枠中央部にあるストライクボックスを前後に動かし、ラッチのかかりを調節します。
- ② とびらの開閉を確認します。

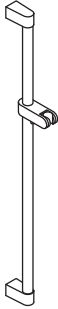
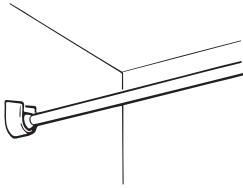


器具を使う

⚠ 注意	
⊘ 高い位置の収納部にガラス容器等割れやすい物は、収納しないでください。 ※ 誤って落下させますと、割れてケガをする恐れがあります。	! 収納部・カウンターに無理な力を加えないでください。 ※ 破損してケガをする恐れがあります。
⊘ タオル掛やシャワーフック、ランドリーパイプ、収納棚等の内装品にぶらさがったり無理な力を加えないでください。 ※ 破損や漏水の原因となります ※ 収納棚等が外れてケガをする恐れがあります。	

種類

お使いの器具をご確認ください。

 スライドフック付握りバー CKNB(7)-B-L□□□□/□□	 スライドバー BF-27B(□□□)-PU□ BF-FB27(□□□)-PU□	 ランドリーパイプ LAP-□□-W
 組フタフック FK-1/W91	 巻フタフック R122-K	 握りバー 89□□-BTYPE-L□□□/□□ 89□□L-BTYPE-600×600/□□

■ スライドフック付握りバー・スライドバー

⚠ 注意

- ❌ シャワーフックを鏡や壁にぶつけたりしないでください。
※ シャワーフックや壁にキズが付いたり、鏡が割れてケガをする恐れがあります。
- ❌ スライドバーを手すり替りに使用しないでください。
※ ケガをしたり、破損する恐れがあります。

お願い

- ・ シャワーフックの高さを調節する場合は、シャワーヘッドを外して高さを調節してください。
※ シャワーフックがスムーズに動かず、シャワーヘッドが落下する恐れがあります。
- ・ シャワーフックの高さ調節をする場合は、必ずボタンを押す、またはハンドルを回して操作してください。
※ シャワーフックがスムーズに動かない場合があります。
- ・ 握りバーにシャンプー・リンス等が付いた場合は、スポンジ等を使って洗い流してください。
※ シャワーヘッドを掛けた際にシャワーフックがずれる場合があります。
- ・ シャワーの吐水量を調節してご使用ください。
※ 吐水量が多すぎると、勢いで向きが変わったり、シャワーヘッドが外れて落下する恐れがあります。

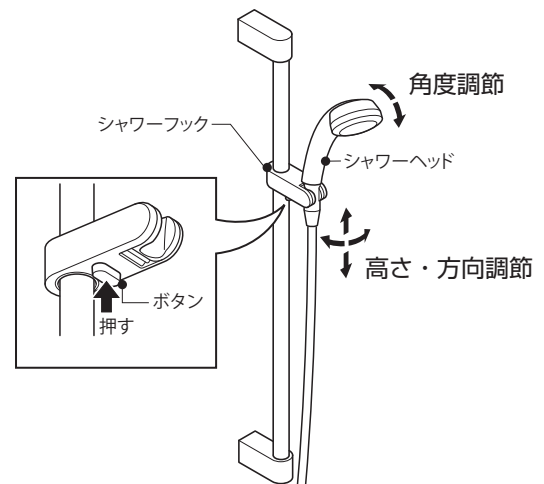
● スライドフック付握りバー（CKNB(7)-B-L □□□□ / □□）の場合

高さ・方向を調節する

- ❶ ボタンを押しながら、シャワーフックをお好みの位置・方向に合わせます。
- ❷ ボタンを離すとシャワーフックが固定されます。

角度を調節する

シャワーヘッドをシャワーフックに掛け、シャワーヘッドを前後に動かして調節します。



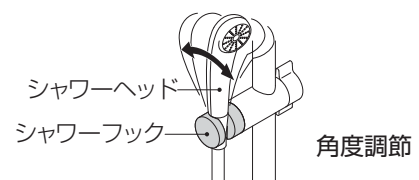
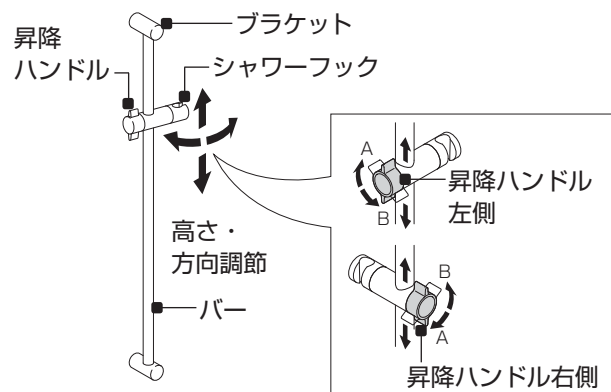
● スライドバーの場合

高さ・方向を調節する

- ❶ 昇降ハンドルを、イラストの矢印Aの方向に回します。
シャワーフック本体をお好みの位置・方向に合わせます。
- ❷ 昇降ハンドルをイラストの矢印Bの方向に回します。
シャワーフック本体を固定します。

角度を調節する

- ❶ シャワーヘッドをシャワーフックに掛け、シャワーヘッドを前後に動かして調節します。



■ ランドリーパイプを使う

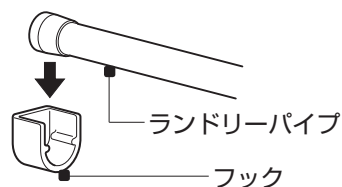
⚠ 注意



ぶら下がったり、強く引っ張らないでください。
※ ケガをする恐れがあります。
※ 洗濯物の安全荷重の目安は 10kg です。

● ランドリーパイプの取付け方

ランドリーパイプを、浴室の壁にあるフックに確実にはめ込んでください。



■ 風呂フタを収納する

● 組フタフックの使い方



⚠ 注意

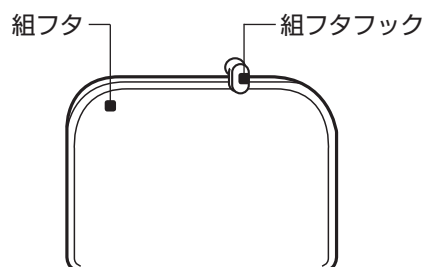


組フタフックにもたれたり、無理な力をかけないでください。
※ 破損したり、ケガをする恐れがあります。

組フタをスライドさせて収納します。

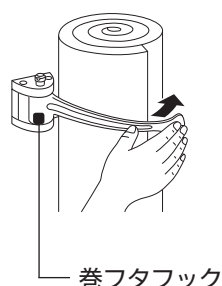
※ 組フタフックの形状が異なる場合があります。

● 巻フタフックの使い方



保持するとき

解除するとき



お願い

フック先端を急に回転させたり、無理な力をかけないでください。
※ 破損の原因となります。

解除ボタンを押しながらフック先端を回転させ、巻フタフックを解除します。

※ 事故防止のためフックを使用しない時はフック先端を壁に寄せてください。

■ 握りバーを使う

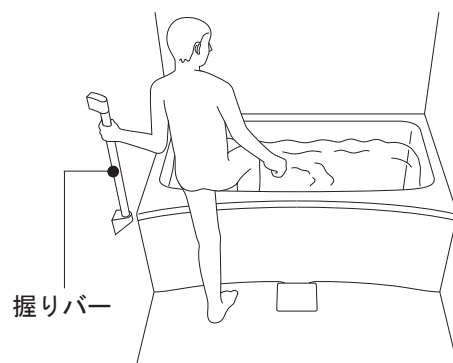
浴槽へ入る場合、浴槽から出る場合とも同様です。

① 握りバーをつかみます。

② 握りバーをつかんだ手と反対の足から入ります（出ます）。イラストのように左手で握りバーをつかんだら、右足を先に出します。

※ 浴槽にステップがついている場合は、一度ステップに乗ってから入ってください。

③ 両足が浴槽底面（または、床）につき、体が安定してから握りバーを離します。



■ 換気扇・暖房機

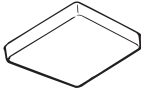
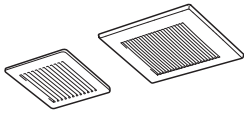
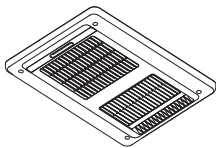
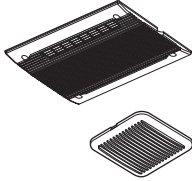
種類

お使いの機種をご確認ください。

() 内は換気扇・暖房機の取扱説明書品番を示します。

商品付属の「取扱説明書」をご覧ください。

※当社製以外の換気扇、換気乾燥暖房機等が取り付けられている場合もあります。

 天井換気扇 UF-27A (GPU-0350) 常時換気機能付 天井換気扇 UF-28A (GPU-0350)	 2室天井換気扇 FY-24CPS7IN (GPU-0260) 3室天井換気扇 FY-24CPTS7IN (GPU-0260)	 常時換気機能付 電気式換気乾燥暖房機 UFD-111A(GPU-0407) UFD-111PA(GPU-0408)	 常時換気機能付 電気式換気 乾燥暖房機 (2室換気) UFD-18A(GPU-0318) UFD-120A(GPU-0445) 常時換気機能付 電気式換気 乾燥暖房機 (3室換気) UFD-130A(GPU-0445)
---	--	---	---

■ 照明

⚠ 警告



ランプの交換以外の照明器具の分解や照明器具の改造は絶対に行わないでください。
※ 感電や火災、ショート、故障の恐れがあります。



照明カバーやグローブを外したり、割れ・変形したままで使わないでください。
※ 火災や感電、ランプが割れてケガをする恐れがあります。

ONE POINT ワンポイント

- 周囲温度により、明るさが低下したり寿命が短くなる場合があります。
 - 電球形蛍光灯は周囲温度が低い場合、点灯直後にちらついたり、明るくなるまでに時間がかかります。
※ 故障ではありません。
 - LED 照明は以下についてご承知おきください。
 - ※ LED にはバラつきがあるため、光色、明るさが異なる場合があります。
 - ※ LED は点灯後、明るさが若干変化します。
 - ※ LED ランプは、光の広がりや蛍光灯と異なるため、グローブに光ムラが出る場合があります。
 - ランプを使用しない LED 照明の LED の寿命は約 40,000 時間 (光束維持率 70%) と長寿命です。
(無償保証期間とは異なります。)
- ※ 点灯しなくなった場合やガタついている場合は、修理・交換をご依頼ください。光源のみの交換はできません。照明器具一式での交換となります。(P.56 参照)

浴室は、人の身体から出る皮脂や石けんカス、水道水等による汚れやカビ等、さまざまな汚れが付きやすい場所です。

汚れは放っておくと、固くガンコな汚れになり、取れなくなることもあります。

キレイを保つために「お手入れのコツ」をしっかりと実行しましょう。

お手入れ前の確認

お手入れの前に道具を用意し、浴室の汚れやお手入れ方法をご確認ください。

用意するもの

P.27

お手入れに必要な洗剤や道具を用意します。



洗剤、道具やその使い方によっては、浴室を傷めることがあります。注意しましょう。



汚れの種類とお手入れ方法

P.29

汚れの種類により適した洗剤や道具が異なります。放っておくと取れなくなる汚れもあるのでご確認ください。



汚れを見つけた場合は、「汚れの種類とお手入れ方法」でお手入れ方法を確認してすぐに落としましょう。



お手入れの基本は、毎日＋定期的なお手入れ

浴室のお手入れはガンコな汚れを作らないことが大切です。

毎日のお手入れと定期的なお手入れを効果的に組み合わせましょう。

毎日のお手入れ方法

P.30

毎日の汚れや汚れの原因を、その日のうちに落とします。



浴室がまだ濡れている間に、その日の汚れ（皮脂や石けん、シャンプー、リンス等）を落とし、水分をふきとりましょう。



定期的なお手入れ方法

P.31

「毎日のお手入れ」をしても残ってしまう汚れを、「定期的なお手入れ」で落とします。

排水トラップ等は、商品の性能を十分に発揮するために、必ず定期的にお手入れしてください。



「定期的なお手入れ方法」を参考に、入浴回数や汚れ具合によって計画的にお手入れしましょう。



用意するもの

お手入れに必要な洗剤や道具を用意します。

道具

種 類			使う場所
 スポンジ	大きなやわらかいスポンジ（ウレタンフォーム製等）がお勧めです。 「おすすめ便利グッズ」 メラミンフォーム		浴槽、エプロン、風呂フタ、壁、床、排水トラップ内部、鏡、収納部、カウスター、水栓
 柄付スポンジ	柄の付いたスポンジは、天井等のお掃除に便利です。		天井、壁上部等手の届かない場所
 やわらかい布	ぞうきんはもちろん、使い古したタオルやTシャツ等。 「おすすめ便利グッズ」 水切りワイパー、吸水性の高い洗車用タオル		握りバー、タオル掛、収納部、ドア、照明カバー、換気扇・暖房機フロントカバー・リモコン
 歯ブラシ	使い古しの毛先が広がっているものをお使いください。		追いだき口カバー、風呂フタ、排水口ヘアキャッチャー、排水トラップ内部、水栓ストレーナー
 浴室用ブラシ	先割れ加工（樹脂製の毛先を細く裂いた状態）のブラシをお使いください。		（床）
ゴム手袋	中に綿素材の手袋をして、ゴム手袋をすると肌荒れ防止になります。		換気扇本体、カビ取り剤使用時、その他洗剤使用時

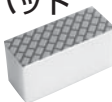
洗剤

種 類	洗剤（例）	注 意
 浴室用合成洗剤（中性）	浴室の汚れに強い成分が配合されています。 「おすすめ便利グッズ」 スーパークリーナー万能Jrくん	※ 洗剤が残ると変色やシミ、割れの原因となります。 ※ 濃縮タイプの洗剤は、原液のまま使わないでください。
 浴室用クリームクレンザー	微粒子の研磨剤が入ったクリーム状の洗剤です。	※ こすりすぎるとキズが付いたり、逆にツヤが出すぎたりすることがあります。
 カビ取り剤	カビを分解して取り除きます。	※ 長時間放置したり洗剤が残ると変色や変質、サビ、ゴムの劣化の原因となります。 ※ カビ取り剤を使用する場合は、P.29をご参照ください。
 風呂釜洗浄剤	発泡する泡で風呂釜や配管内部の汚れを落とします。	

※ 洗剤（例）も汚れの種類や状態・使い方によっては効果がなかったり、浴室を傷めることがあります。

お手入れの前に/用意するもの

おすすめ便利グッズ 道具の注意書きをよく読みご使用ください。

メラミンフォーム (柄付のものもあります) 	水を含ませてやさしくこすります。 道具の注意書きをよく読みご使用ください。 ※ こすりすぎるとキズが付いたり、ツヤが出ることがあります。 ※ 水栓の印字部分は消える恐れがあるので使わないでください。 ※ カウンターや収納棚等、光沢のある樹脂製部品、キレイ鏡には使わないでください。
鏡の水アカ取り専用 ダイヤモンドパッド 	※ 水をつけながら少しずつこすってください。 ※ 強くこするとキズが付くことがあります。 ※ キレイ鏡には使わないでください。
巻フタ用ブラシ、 スポンジ 	巻フタの凹凸形状のブラシやスポンジなら、お手入れも簡単です。
水切りワイパー (スクイジー) 洗車用タオル 	水分を素早く取り除くことができ、ぞうさんをたくさん使わずにすみます。
スーパークリーナー 万能Jrくん (マルシン) 	固形の植物性中性クリーナーです。こびり付いた汚れや、もらいサビにも効果があります。 ※ 強くこするとキズが付く場合があります。

× 使わないで (お願い)

表面に キズをつけ、 傷めてしまう	● 粉末クレンザー、磨き粉等 研磨力の強いもの ● 硬いスポンジ (金属タワシ、ナイロントワシ等)、 毛先の硬いブラシ
表面が 変色したり、 シミになる	● 溶剤 (ラッカー・シンナー等)、薬品類 (アルコール・ 塩酸・アンモニア・苛性 ソーダ等)、およびこれら を含む洗剤・洗浄剤 ● 「酸性」の洗剤、「アルカリ 性」の洗剤 (カビ取り剤を 除く) (※) ● オレンジオイル配合の洗 剤 (樹脂部品以外へは使え ます)
※ 「弱酸性」、「弱アルカリ性」の洗剤はご 使用いただけますが、浴槽、床、金属・ メッキ部品等が変色したり、金属がサ ビることがあります。 事前に目立たないところで確認の上、 また長時間放置したり、洗剤の洗い残 しがないようにご使用ください。 キレイ鏡は防汚性能が落ちるため使わ ないでください。	

お手入れの前に

⚠ 警告



塩素系の洗剤、洗浄剤と酸性タイプの洗剤、洗浄剤を混ぜて使用しないでください。有害な塩素ガスが発生します。(同時使用および前後の使用でも塩素ガスが発生します。)



カビ取り剤や防カビ剤を使用する場合は、以下の点に気をつけて正しくお使いください。
● 注意書きをよく読みます。
● マスク、ゴム手袋、保護メガネを着用し、窓を開けるか換気扇を回してください (ドアは閉めます)。
● 肩より高い場所には直接スプレーしないでください。
● 長時間放置したり、洗剤を残さないでください。

⚠ 注意



洗剤・道具の注意書きをよく読みご使用ください。



お手入れのときは必ずゴム手袋等で保護してください。
※ 突起部分やすき間等でケガをする恐れがあります。



固形、または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤を使ったり、近づけたりしないでください。
※ 金属やゴムが腐食、劣化して漏水の原因となります。



化粧品、アロマオイル等の薬品が付着した場合は、すぐに水できれいに洗い流してください。
※ 放っておくと漏水や変色、割れ等の原因となります。

お願い

どのようなタイプの洗剤・洗浄剤でも、浴槽や床・壁・カウンター等に塗布後すみやかに水でよく洗い流してください。
※ 洗剤分が残っていると表面が変色したり変質することがあります。

洗剤を使用する場合は、事前に目立たないところで変色等ないか確認してください。

汚れの種類とお手入れ方法

汚れの種類により適した洗剤や道具が異なります。
放っておくと取れなくなる汚れもあるので相談ください。

種類	汚れの色	汚れの原因	予防方法	お手入れ方法	注意する点
水アカ 湯アカ	白 褐色	「水アカ」は水道水に含まれるケイ酸がたまった汚れです。 ※ 水に溶けないため、放っておくとガンコな汚れになります。 「湯アカ」は皮脂、石けんカス、ホコリ等が結びついた汚れです。	毎日のお手入れや定期的なお手入れをします。	 浴室用合成洗剤(中性)をかけ、2〜3分置いてスポンジでこすり、洗剤を洗い流します。 ポイント  浴室用合成洗剤(中性)で落ちなかった汚れに、浴室用クリームクレンザーを使います。 ※ キレイ鏡を除く	※ 浴室用クリームクレンザーを使う場合は、表面にキズを付けたり、こすりすぎてツヤがなくならないようにご注意ください。 (樹脂・アルミ製部品はキズが付いたり、光沢がなくなりやすいのでご注意ください。) 特にキレイ鏡やキレイ浴槽は防汚効果も低下します。必ず定期的にお手入れをしてください。 ポイント 浴室用クリームクレンザーを使う時は強くこすらず、汚れ部分を4〜5回磨いては水をかけます。これを繰り返して少しずつ汚れを落とします。 ※ キレイ鏡の場合は、クリームクレンザーを使わないでください。
金属 石けん (カルシウム石けん、マグネシウム石けん等) 困りごとNo.2 (銅石けん等)	白 灰 青緑	水道水に含まれるカルシウムやマグネシウム、銅等の金属イオンと石けん成分や皮脂が結びついてできた、溶けない汚れです。		※ キレイ浴槽の銅石けん汚れの場合は、浴槽のお手入れ(P.32)をご覧ください。	※ 銅イオンは新築当初等、銅管が新しい時に溶け出しやすく、通常は数ヶ月程度でおさまります。(水質によっては長びくこともあります。)
カビ	黒 紫 ピンク	「温度」(20〜30℃)、「湿度」(70%以上)、「養分」(石けんカスや皮脂、ホコリ等)がそろうとふえやすくなる微生物の1種です。		 カビ取り剤をかけ、しばらくしてから水でよく洗い流します。 ※ キレイ鏡にカビ取り剤が付かないように注意し、付いてしまった場合はすぐに洗い流します。	※ カビ取り剤をかけて放置したり、洗剤が残ると変色や変質、サビ、ゴムの劣化の原因となります。 ポイント カビ取り剤はお掃除後、浴室が乾燥している状態で使うと効果的です。
ピンクヌメリ	ピンク	皮脂等を養分にして酵母がふえてできた汚れです。 ※ 放っておくと色素が沈着して取れなくなります。		 浴室用合成洗剤(中性)をかけ、2〜3分置いてスポンジでこすり、洗剤を洗い流します。  ポイント 浴室用合成洗剤(中性)で落ちなかった汚れは、カビ取り剤を使います。	ゴシゴシ洗いはやめて! 硬めのスポンジやブラシでゴシゴシ強くこすらないでください。表面の細かなキズにカビの菌糸等、汚れが入り込み、落としにくくなります。 
ヌメリ	—	水がたまっている排水口等に細菌がつき、汚れを栄養にふえるとき、ヌメリと臭いが発生します。		 浴室用クリームクレンザーで表面にキズを付けないように、やさしくこすり落とします。	
困りごとNo.1 もらいサビ	赤茶	ヘアピン等鉄製品や水道水に含まれる微量の鉄粉、工事の場合等に外部から入った鉄粉等のサビが付いた汚れです。	錆びるものを浴室に放置しない		

カビを生えにくくするには…

カビが生える条件①「室温」、②「湿度」、③「養分」を取り除くことが重要です。具体的には、入浴後に汚れ(養分)を流し、水のシャワーで室温を下げ、換気により湿度を下げます。

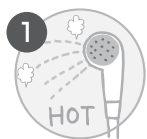


カビが生えてしまったら…

お掃除でカビ以外の汚れを落とし、浴室が乾いている時に、
① ゴム手袋、マスク、保護メガネ等を着用します。
② 浴室のドアを閉めて窓を開けるか、換気扇を回します。
③ カビが生えている場所にカビ取り剤をスプレーします。
④ しばらく置いて水で洗い流します。
※ P.27 (用意するもの) やカビ取り剤の注意をよくお読みの上でお使いください。

毎日のお手入れ方法

毎日の汚れや汚れの原因を、その日のうちに落とします。

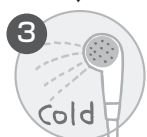


1 少し熱めのシャワーをかけて汚れを洗い流します。

※高い場所から順番にかけます。
※床から1mの高さまでは、特に汚れが付きやすいので念入りに洗います。
※ドアには直接水をかけないでください。
水がドアの外へ飛び散ることがあります。



2 こびり付いた汚れはスポンジでやさしくこすり落とします。



3 水のシャワーをかけて浴室内の温度を常温度に下げます。



4 残った水分をふきとり、窓を開けるか換気扇を回します。

※十分に換気してください。
(常時(24時間)換気機能付き換気設備の場合は、強運転やブロー換気をします。)



毎日のお手入れは、入浴のあとが効果的

浴室の汚れには、乾燥すると濃縮されてガンコな汚れへと変化するものもあります。
毎日のお手入れは、入浴後の濡れている間にした方が、汚れを楽に落とせます。(カビは除きます。)
※ カビ取り剤を使う場合は、P.29をご参照ください。



重曹やお酢(クエン酸)について

雑誌等で環境にやさしい洗剤として紹介されている重曹やお酢(クエン酸)。実は浴室を傷めてしまうことがあるので、以下を確認の上でお使いください。



●重曹

重曹は水に溶けると弱アルカリ性になり、酸性の汚れ(皮脂や湯アカ等)を中和して落とす効果と、マイナスイオンの働きで汚れを洗い流しやすくする効果があります。

★使い方(例)

水1: 重曹2~3程度を混ぜ、ペースト状にしてクリームクレンザーの代わりに。また、200mlの水に重曹大さじ1杯程度を混ぜ、浴室用合成洗剤の代わりに使います。使用後はよく洗い流します。

●お酢・クエン酸

酢水やクエン酸水は弱酸性で、アルカリ性(石けんカス、水アカ等)の汚れを中和して落とす効果があります。また、雑菌の繁殖を抑える、消臭効果等があるとされています。

※ 調味酢、すし酢等砂糖やみりんを含むもの、果実酢は使わないでください。

★使い方(クエン酸水)(例)

200mlの水にクエン酸小さじ1杯程度を混ぜ、浴室用合成洗剤の代わりに使います。使用後はよく洗い流します。

●ココに注意

※ 浴槽・床やアルミ等の金属、メッキ部品、キレイ鏡には使わないでください。また、他の部分でも長時間放置したり、洗い残しがないようにしてください。(変色やサビの原因になることがあります)

※ 重曹・お酢・クエン酸は、使う前に目立たない場所で変色やキズ等のないことを確認してください。

※ 重曹は素手で扱うと皮膚に刺激を受けることがあります。

水栓・鏡・ドア



汚れが目立ちやすいので、シャワーで汚れを洗い流し、乾いた布で水をふきとります。

【ポイント】 水切りワイパー (P.28参照) を使えば、素早く水滴を取り除けます。

収納部



シャンプーやリンスの容器底に付いた液だれを洗い流します。

ドア・照明・換気扇、暖房機



湿らせた布でふき、乾いた布で水分をふきとります。

※ドア枠のゴミは取り除きます。

※透明面材は汚れが目立ちやすいので、汚れと水分をよくふきとります。

床・壁・浴槽・エプロン・風呂フタ



こびり付いた汚れはスポンジでやさしくこすり落とします。

【ポイント】

落ちにくい汚れには、浴室用合成洗剤(中性)をお使いください。

※ドア、握りバー・収納等のアクセサリ類、照明、換気扇・暖房機は浴室用合成洗剤(中性)を適量薄めてご使用ください。

黒色等濃色の部品は水アカ等の汚れが目立ちやすいので、汚れと水分をよくふきとります。また、キズも目立ちやすいのでお掃除のときはご注意ください。

定期的なお手入れ方法

「毎日のお手入れ」をしても残ってしまう汚れを、「定期的なお手入れ」で落とします。排水トラップ等は、商品の性能を十分に発揮するために、必ず定期的にお手入れしてください。

定期的にお手入れをしないと、商品の性能が十分に発揮できないため、ご注意ください。

部位	週に1回	月に1回	半年に1回または 汚れが目立ってきたら	参照 ページ
使うことが ある洗剤	・浴室用合成洗剤（中性）	・浴室用合成洗剤（中性） ・クリームクレンザー ・風呂釜洗浄剤	・浴室用合成洗剤（中性） ・クリームクレンザー ・カビ取り剤	
浴槽・ エプロン	 スポンジでやさしくこすります。		 クリームクレンザーで「4～5回磨いては水をかける」の繰り返しで落とします。	32
風呂フタ	 細部の汚れは歯ブラシで落とします。	〈おすすめ〉 月に1回程度、陰干しして乾燥させることをお勧めします。	 クリームクレンザーで「4～5回磨いては水をかける」の繰り返しで落とします。	32
浴槽排水口	排水栓・排水コアの汚れを落とします。			33
追いだき口	吸込口等の汚れを落とします。	 風呂釜洗浄剤で配管内部を洗浄します。		34
壁	 スポンジでやさしくこすります。		 カビ取り剤でカビを落とします。	35
床	 目地やコーキング剤をスポンジでやさしくこすります。		 カビ取り剤でカビを落とします。	36
床排水 トラップ	ヘアキャッチャーをお掃除します。 ※ 毎日お掃除をお勧めします。	 トラップ内部、内部部品の汚れを洗い落とします。		38～39
天井		 長い柄のついたスポンジで軽くこすります。		35
浴槽下			 エプロンを取り外して浴槽下等をお掃除します。	37
鏡	 スポンジでやさしくこすります。		 クリームクレンザーで「4～5回磨いては水をかける」の繰り返しで落とします。	39
握りバー・ スライドバー・ タオル掛	乾いた布でやさしくふきとります。		 洗剤を薄めてスポンジでやさしくふきとります。	40
収納部・ カウンター	 洗剤を薄めてスポンジでやさしくこすります。		 収納棚を外し、洗剤を薄めてスポンジでやさしくふきとります。	40～42
水栓	 スポンジでやさしくこすります。	 クリームクレンザーで「4～5回磨いては水をかける」の繰り返しで落とします。	 ストレーナー、整流口、シャワーの散水板の汚れを落とします。	43～45
ドア	ドア・下枠の汚れを落とします。	 洗剤を薄めて湿らせた布でやさしくふきとります。	 ドア下部等、細部の汚れを歯ブラシ等で落とします。	46
照明			 洗剤を薄めてスポンジでやさしくふきとります。	47
換気扇・ 暖房機		 フロントカバーやフィルターをお掃除します。	 洗剤を薄めてスポンジでやさしくふきとります。	50～52



浴室用
合成洗剤（中性）



カビ取り剤



浴室用
クリームクレンザー



風呂釜洗浄剤

浴槽・エプロンのお手入れ

週に1回

- ① 浴室用合成洗剤（中性）をかけて2～3分置き、その後スポンジでやさしくこすります。
- ② 洗剤が残らないように水で洗い流します。

お願い

浴室用クリームクレンザーは常用しないでください。浴槽にキズが付いたり、光沢がなくなることがあります。



汚れが目立ってきたら

浴室用合成洗剤（中性）で落ちない汚れ（水アカ等）の場合（浴槽のみ）。

- ① スポンジに浴室用クリームクレンザーをつけて、やさしくこすります。
- ② 洗剤が残らないように水で洗い流します。

ワンポイント

浴室用クリームクレンザーを使う場合は汚れを4～5回磨いては水をかけます。これを繰り返して少しずつ汚れを落とします。また、クリームクレンザーは常用しないでください。キズがついたり、光沢がなくなることがあります。

もらいサビ、銅石けんのお手入れ方法

赤茶色のザラザラした汚れ【もらいサビ】がついた場合
浴室用クリームクレンザーや歯磨き粉を布に付けて表面にキズを付けないようにやさしくこすり落とします。

青緑色の粘りのある汚れ【銅石けん】がついた場合
浴室用クリームクレンザーを使用します。強くこすらず、汚れ部分を4～5回磨いては水をかけます。これを繰り返して少しずつ汚れを落とします。

汚れの種類	洗剤例
もらいサビ	・ジフ（ユニリーバ） ・スーパークリーナー ・万能Jrくん（マルシン）
銅石けん	ジフ（ユニリーバ）

※ 詳しくは「用意するもの」（P.27・28）をご覧ください。

風呂フタのお手入れ

週に1回

- ① 浴室用合成洗剤（中性）とスポンジで、細かい部分は歯ブラシで洗います。
- ② 洗剤が残らないように水で洗い流します。

汚れが目立ってきたら

浴室用合成洗剤（中性）で落ちない汚れ（水アカ等）の場合

- ① スポンジに浴室用クリームクレンザーをつけて、やさしくこすり落とします。
- ② 洗剤が残らないように水で洗い流します。

ワンポイント

月に一回程度、陰干しして乾燥させることをお勧めします。

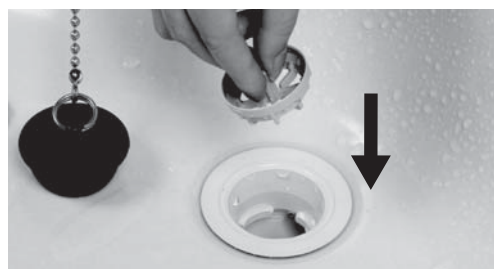
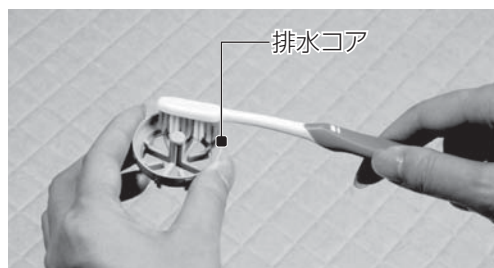
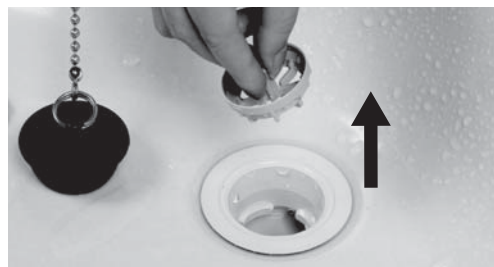


浴槽排水口のお手入れ

■ ゴム栓の場合

週に1回

- ① ゴム栓を外し、排水コアを外します。
※ BP-1116の場合、排水コアはありません。
- ② 排水コアや排水口まわりのゴミを取り除きます。
※ 取り除いたゴミは流さないでください。
排水管の詰りの原因になります。
※ BP-1116の場合は排水口部分のお掃除をします。
- ③ 排水コア、ゴム栓の順に元通り取付けます。
※ 斜めに浮いていたりすると浴槽の湯張りができなくなります。
※ 排水コアを外したまま使用しないでください。排水管の詰まりや悪臭の原因となります。(BP-1116を除く)



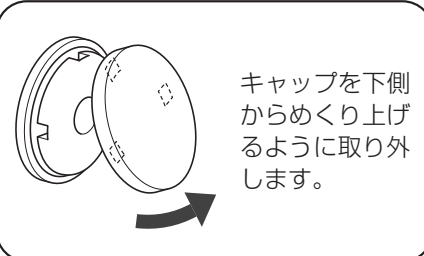
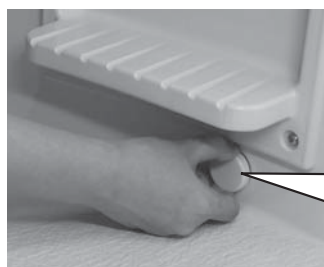
※向きに注意して奥まで押し込んでください。

追いだき排水アダプターのお手入れ (BW、BLWシリーズの場合)

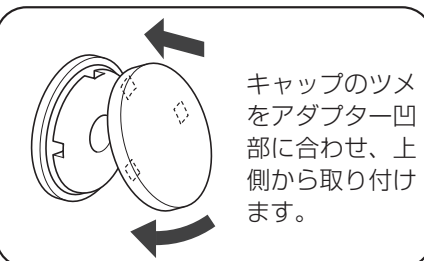
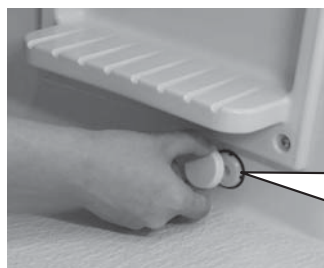
月に1回

点検口下にある追いだき排水アダプターのキャップを取り外し、ゴミ等を取り除いてください。
※ シャワーで水を流し込まないでください。水が逆流し、漏水する恐れがあります。
また、お掃除の時以外は必ずキャップをはめてご使用ください。

● キャップの取外方法



● キャップの取付方法



追いだき口（循環口）のお手入れ（LIXIL製の場合）

※ 追いだき口（循環口）がLIXIL製ではない場合、形状等が異なります。
給湯器の取扱説明書をよくお読みになりお手入れしてください。

お願い

市販の風呂釜用洗浄剤に記載されている注意事項、使用方法にそってご使用ください。
※ 詳しい内容は、機器の取扱説明書をご参照ください。

お掃除の後は、循環口カバーを正しい位置に固定してください。

※ 循環口カバーが正しい位置に固定されていないと、給湯器の温度制御ができず、沸きあがりの温度がずれる原因となります。

フィルターに湯アカや毛髪がたまると、目詰まりを起こし、湯沸し機能が正しく働かない場合があります。

週に1回 （LIXIL製の場合）

- ① 循環口カバーを「はずす」の方向（左）へ止まるまで回し、手前に引いて外します。
- ② 循環口カバー（フィルター）、循環口本体のゴミを歯ブラシ等で取り除きます。
※ 取り除いたゴミ等は、排水管に直接流さないでください。
- ③ 循環口カバーの△と循環口の△を合わせてはめ込み、「とめる」の方向（右）へ「カチッ」と音がするまで回します。



月に1回

市販の風呂釜用洗浄剤を使用してください。
※ 風呂釜用洗浄剤には1口用と2口用があります。追いだき口に適合する風呂釜用洗浄剤をお使いください。

壁のお手入れ

⚠ 注意



目地やシーリング材を硬いものでこすらないでください。
※ 切れたり、はがれて漏水する恐れがあります。



目地やシーリング材が切れたり、はがれている場合は、修理を依頼してください。(P.56 参照)
※ 漏水する恐れがあります。

週に1回

浴室用合成洗剤（中性）をスポンジにつけてなで洗いした後、水で洗い流してください。このとき、軽くからぶきをしておくと、より美しく保てます。



汚れが目立ってきたら

シーリング材にカビが生えているときは、カビ取り剤をお使いください。

※ カビ取り剤や防カビ剤を使用する場合は、以下の点に気をつけて正しくお使いください。

- 注意書きをよく読みます。
- マスク、ゴム手袋、保護メガネを着用し、窓を開けるか換気扇を回してください。
- 肩より高い場所にはカビ取り剤を直接スプレーしないでください。
- 長時間放置したり、洗剤を残さないでください。



天井のお手入れ

月に1回

- ① 柄がついたスポンジ等に浴室用合成洗剤（中性）をつけて軽くこすります。
- ② 汚れを落とした後は、洗剤分を残さないようによく水で洗い、乾いた布で水分をしっかりふきとってください。



床のお手入れ

お願い

- はじめてご使用になる場合は、床にホコリ等が付着していることがありますので、浴室用合成洗剤（中性）でお掃除されることをお勧めします。
- イージードライフロアは水はけがよくなっていますが、一部に水滴が残り乾燥に時間がかかることがあります。また、使っている間にリンスの固着等により床の水はけ性能が低下する場合があります。
※ 床に残った大きな水滴はお掃除用のスポンジやブラシ等で取り除いておく乾燥に時間がかかりません。
※ 月に1回程度、浴室用合成洗剤（中性）で床をお掃除してください。
- カビ取り剤使用後はすみやかに水でよく洗い流してください。
※ カビ取り剤が付いたまま長時間放置したり、洗剤が残っていると水はけ性能低下の原因になります。

イージードライフロア

使いはじめの時、床に水を流すと泡立つことがありますますが異常ではありません。

月に1回

- ① 浴室用合成洗剤（中性）と先割れ加工の浴室用ブラシでやさしくこすり洗いをします。
- ② シャワーで洗剤を洗い流し、軽くからぶきをします。



汚れが目立ってきたら

黒ずんだ汚れが発生し、浴室用合成洗剤（中性）やカビ取り剤で取り除くことができない場合があります。このような場合は、先割れ加工の浴室用ブラシを使い、かき出すようにすると取り除くことができます。

※ 先割れ加工の浴室用ブラシはP.27をご参照ください。

ONE POINT ワンポイント

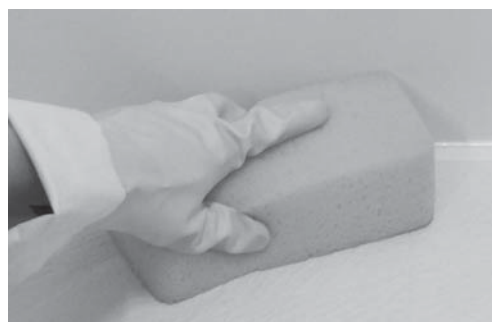
先割れ加工の浴室用ブラシもお使いいただけます。



床まわりのコーキング材の場合

週に1回

浴室用合成洗剤（中性）をスポンジにつけてなで洗いした後、水で洗い流してください。このとき、軽くからぶきをしておくと、より美しく保てます。



汚れが目立ってきたら

シーリング材やタイル目地にカビが生えているときは、カビ取り剤をお使いください。

※カビ取り剤や防カビ剤を使用する場合は以下の点に気をつけて正しくお使いください。

- 注意書きをよく読みます。
- マスク、ゴム手袋、保護メガネを着用し、窓を開けるか換気扇を回してください。
- 肩より高い場所にはカビ取り剤を直接スプレーしないでください。
- 長時間放置したり、洗剤を残さないでください。

浴槽下のお手入れ（BPシリーズの場合）

※ BW、BLWシリーズのエプロンは外せません。
表紙の裏の「対象品番の見方」、「品番を調べるには」を参照して該当する箇所をご覧ください。

⚠ 注意	
! 浴槽下のお掃除は、腕が露出しない服装で、ゴム手袋を使って行ってください。 ※ ケガをする恐れがあります。	! エプロンの取外しおよび取付けは、エプロン下中央を持って行ってください。 ※ 端を持つと、防水パンとエプロンの間に指をはさみ、ケガをする恐れがあります。
⊘ 浴槽下には直接、腕や手を入れないでください。 ※ 突起部等でケガをする恐れがあります。	! エプロンを取り付けた後は、確実に納まっていることを確認してください。 ※ エプロンが外れ、ケガをする恐れがあります。

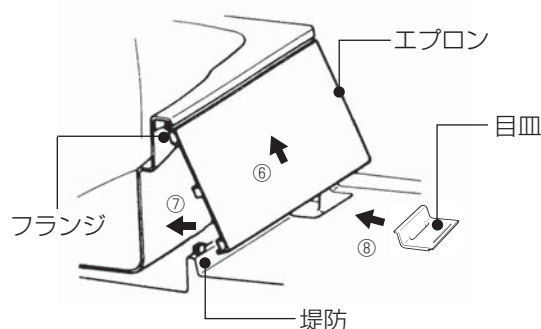
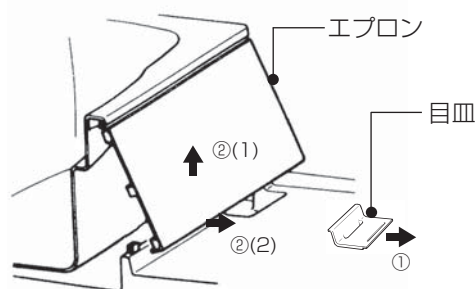


ワンポイント

浴槽内に湯水が入っている場合はエプロンの取外し・取付けが難しくなります。
浴槽が空の状態で行ってください。

半年に1回

- ① 目皿を外します。
- ② エプロンを持ち上げながらエプロン下部を手前に引き出し取り外します。
- ③ 浴槽下の床・壁・浴槽裏面に浴室用合成洗剤（中性）をかけて2～3分おきます。
柄付きのスポンジ等で手の届く範囲をやさしくこすります。
※ カビが生えている場合はカビ取り剤をお使いください。
- ④ 洗剤が残らないように強めのシャワーで洗い流します。
- ⑤ ヘアキャッチャーを取り出し、ゴミを取り除きます。
※ 取り除いたゴミは直接流さないでください。
- ⑥ お掃除後はエプロンを持ち上げ、上端をフランジ内に差し込みます。
- ⑦ エプロンを持ち上げたまま、エプロンの下端を右図の堤防に乗せます。
- ⑧ 最後に目皿を取り付けます。



床排水トラップのお手入れ

シリーズにより床排水トラップのお手入れ方法が異なります。
表紙の裏の「対象品番の見方」、「品番を調べるには」を参照して該当する箇所をご覧ください。

⚠ 注意



排水トラップ本体のフランジは絶対にゆるめないでください。
※ 排水トラップが外れ、漏水の原因となります。



BPシリーズの場合、お手入れ後は排水トラップの奥についている掃除口キャップを必ず閉めておいてください。
※ 水があふれたり、異臭がする恐れがあります。

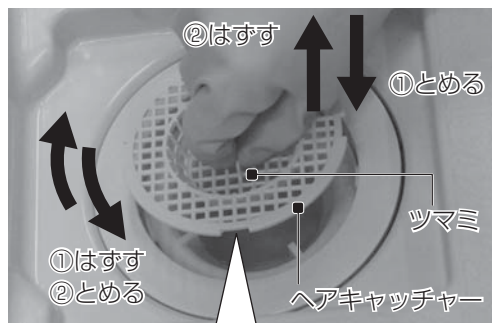
週に1回

● ヘアキャッチャー・排水トラップ周囲のお手入れ

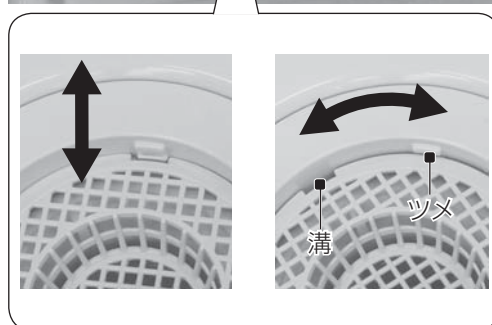
- ① 目皿を外し、排水トラップ周囲や目皿にシャワーをかけながらスポンジでお掃除します。



- ② ヘアキャッチャーの溝がトラップのツメと合う位置まで左右どちらかに回し、取り外します。
- ③ ヘアキャッチャーのゴミや汚れを落とします。



- ④ ヘアキャッチャーの溝をトラップのツメに合わせてはめます。
- ⑤ ヘアキャッチャーを少し持ち上げてトラップの2段のツメの間になるようにして45度回します。

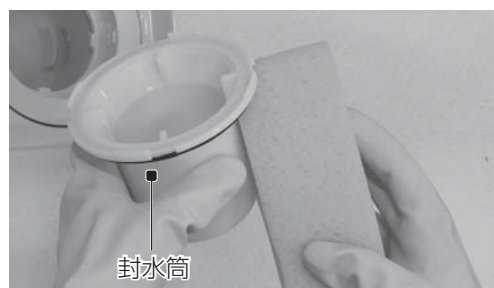
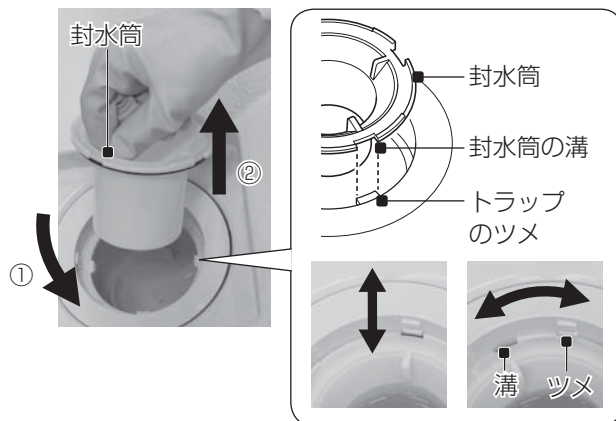


浴槽水を排水した際に、排水トラップからゴボゴボ音がある場合があります。これは一度に多くの水を排水した場合に一時的に起こる現象で、異常ではありません。
※ ゴボゴボ音がしている間は排水トラップの水（封水）の水位が下がりますが、浴槽水の排水が終わると元に戻ります。

月に1回

● 床排水トラップ内部のお手入れ

- ① 目皿、ヘアキャッチャーを外します。
- ② 封水筒を左（反時計回り）に止まるまで回し、封水筒の溝とトラップのツメの位置を合わせて取り外します。
- ③ スポンジや歯ブラシで封水筒とトラップ内部の汚れを落とします。
- ④ 封水筒の溝とトラップのツメの位置を合わせて取り付け、封水筒を右（時計回り）に回して固定します。
- ⑤ ヘアキャッチャー、目皿を取り付けます。



鏡のお手入れ

お願い

- 磨き粉、ナイロンたわし等は鏡にキズを付けてしまうので使わないでください。
- ステンレス部分（鏡まわりのレール等）に クリームクレンザーやカビ取り剤を使わないでください。クリームクレンザーを使用すると、光沢・模様が失われることがあります。カビ取り剤を使用すると変色する恐れがありますので、付いた場合はすぐに洗い流してください。

週に1回

- ① 浴室用合成洗剤（中性）をかけて2～3分おき、スポンジでやさしくこすります。
- ② 洗剤が残らないように水で洗い流します。



鏡は使用している間に水分や洗剤の影響を受けて、黒っぽいシミが発生することがあります。シミは一度発生すると除去することができません。
※ 特に鏡の周囲にキズがついたり、洗剤が残っていると、シミが発生しやすくなりますのでご注意ください。



汚れが目立ってきたら

● 浴室用合成洗剤（中性）で落ちない汚れ（水アカ等）の場合

- ① スポンジに浴室用クリームクレンザーを付けて、やさしくこすり落とします。
- ② 洗剤が残らないように水で洗い流します。

握りバー・スライドバー・タオル掛のお手入れ

お願い

シャンプー・リンス等が付着した場合は、スポンジ等を使って水で洗い流してください。
※ そのまま放置すると、シャワーヘッドを掛けた際に、シャワーフックがずれる場合があります。

週に1回

乾いたやわらかい布で、汚れをふきとってください。

※ 硬いものでたたいたり、ぶついたりしないでください。キズがついたり、メッキがはがれたりします。

※ 酸・アルカリ性の洗剤等がつかないようにしてください。メッキを傷めます。



汚れが目立ってきたら

浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄めてやわらかい布やスポンジに含ませて、やさしくふき、シャワーをかけて洗い流します。

収納部・カウンターのお手入れ

お願い

どのようなタイプの洗剤・洗浄剤でも、収納部やカウンター等には塗布後長時間放置しないでください。また、洗剤分を残さないように十分水で洗い流してください。

※ 洗剤分が残っていると、材質が変色したり変質する恐れがあります。



ワンポイント

シャンプーやリンスのボトルの底についた液だれを放置すると、カビやヌメリの原因となるため、収納棚やカウンター表面の汚れはこまめにふきとってください。



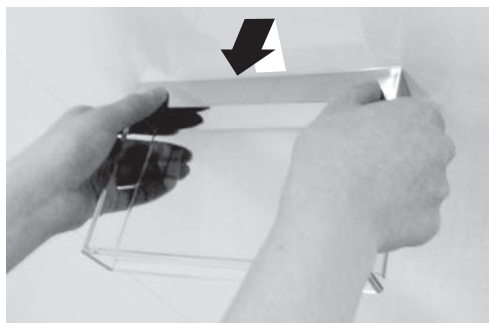
週に1回

浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄めてやわらかい布やスポンジに含ませて、やさしくふき、シャワーをかけて洗い流します。

汚れが目立ってきたら

収納棚を取り外し、浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄めてやわらかい布やスポンジに含ませて、隅々までの汚れを落とします。

シャワーをかけて洗い流し、収納棚を取り付けます。



■ 収納棚の取外し・取付け

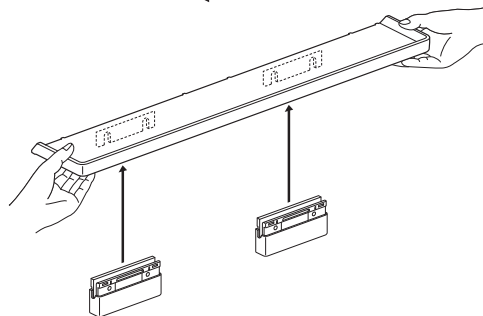
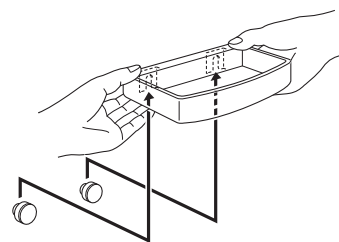
お願い

収納物を取り出してから取り外してください。
※ 収納物が落下し、破損する恐れがあります。

● 収納棚・カウンター 550W 〈クリア〉を取り外す

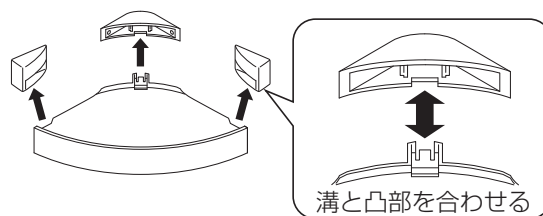
収納棚の汚れが目立ってきた場合等は収納棚を取り外して行ってください。

- ① 収納棚の両側を持って、上に持ち上げて外します。
- ② 収納棚を水平になるよう元通り取り付けてください。
※ 小物フック付収納棚、高級収納棚も同様です。



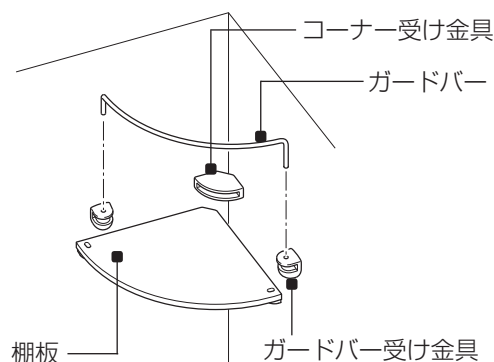
● コーナー収納棚（クリア）を取り外す

- ① 手前へ引っ張ってゆっくり取り外します。



● コーナー収納棚を取り外す

- ① ガードバーを外します。
- ② 棚板を手前に引いて外します。



とるピカ スリムカウンターの取外し・取付け

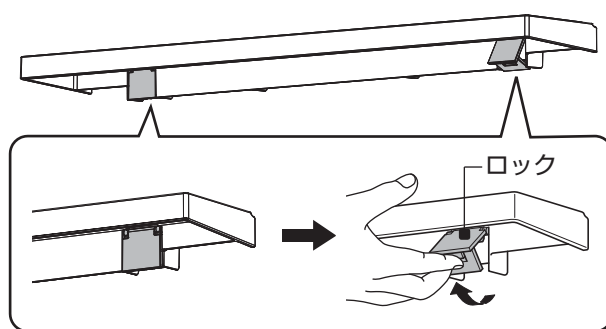
お手入れのため取り外しできる構造になっています。

お願い

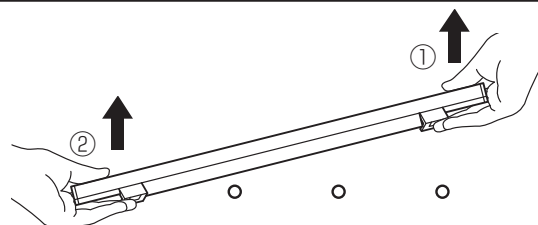
- 無理な力を加えないでください。
※ 破損してケガをする恐れがあります。
- 必ずロックしてお使いください。
※ ロックしないで使うと不意に外れる場合があります。
※ ガラス製小瓶、眼鏡などを置く場合は、落とさないよう注意してください。ガラス製品は割れて破損し、割れたガラスでケガをする恐れがあります。

とるピカ スリムカウンターを取り外す

- ① 上に物が載っていないことを確認し、両端にあるロック（2か所）を解除します。

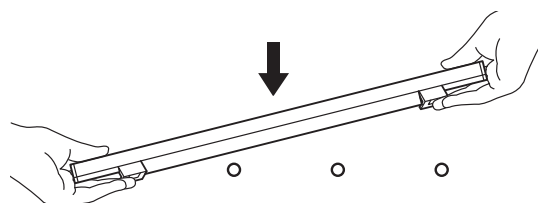


- ② 両端を持ち、片方ずつゆっくり持ち上げて外します。



とるピカ スリムカウンターを取り付ける

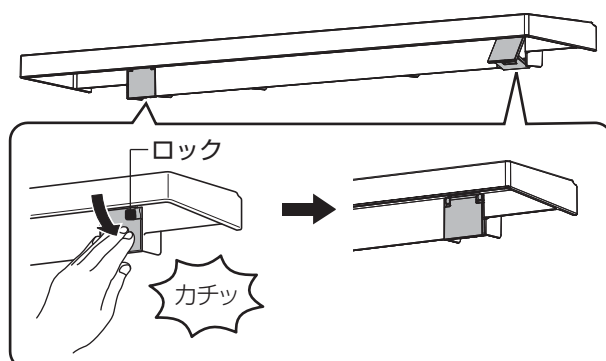
- ① ロック部を持ち上げながら水平になるように、ダボに合せて設置します。



- ② ガタツキのないことを確認しロックします。

※ 2か所のロックは「カチッ」と音がするまではめてください。

※ ロック部品が外れた場合は、カウンターを外しロックを解除した状態で差し込み、取り付けてください。



とるピカ スリムカウンターについて

強い力で押すと、たわむことがあります。小物置きとしてお使いください。

水栓のお手入れ

⚠ 注意



メタル調シャワーヘッドにキズが生じた場合は、LIXIL 修理受付センターに修理、交換を依頼してください。(P.56 参照)
※ そのまま使用するとケガをする恐れがあります。

お願い

水栓金具の印字部分（温度表示や切替表示等）にメラミンフォーム（P.27 参照）を使わないでください。
※ 温度表示等の印字が消える恐れがあります。

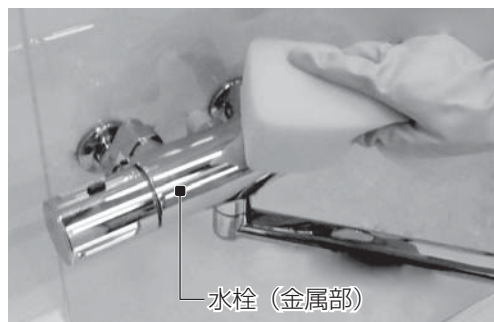
水栓の表面についた石けんカスや水アカを放置すると取れにくくなります。飛び散った泡等はシャワーで洗い流してください。さらに水気をふきとっておくと、水アカの防止になります。

週に1回

浴室用合成洗剤（中性）をかけて2～3分おいた後スポンジでこすり、シャワーで洗い流します。そのとき軽くからぶきをしておくと、より美しく保てます。

月に1回

- ① スポンジに浴室用クリームクレンザーをつけてやさしくこすります。
- ② 洗剤が残らないように洗い流します。

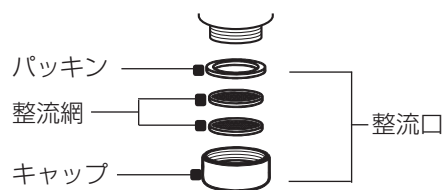


■ 整流口のお手入れ

半年に1回

手でキャップを回して整流口を取り外し、整流網のゴミ等を取り除きます。その後、水洗いをしてください。

- ※ 取り付けるときに、整流網を逆向きにしないようにご注意ください。
- ※ 取り外すことのできない水栓もあります。



シャワーや吐水口からの水量が少なくなったと感じたら、散水板やストレーナーのお掃除を行ってください。

※ 散水板やストレーナー等のゴミ詰まりは機能を低下させます。以下の要領でお掃除してください。

■シャワー散水板のお手入れ

詳しくはシャワーの取扱説明書をご覧ください。

お願い

スイッチ付シャワーの場合、シャワーヘッドとシャワーホースは外さないでください。

シャワーの水量が少なくなってきたら

ゴム製散水板の場合は指でこすり、歯ブラシや針等を使用しないでください。
ゴム製散水板がない場合は、歯ブラシまたは針等でお掃除します。



ワンポイント

散水板にゴミが詰まりますと、正しい方向に散水されなかったり止水後もポタポタとシャワーヘッドから水が垂れることがあります。この場合はシャワー散水板のゴミをつまようじ等で取り除いてください。

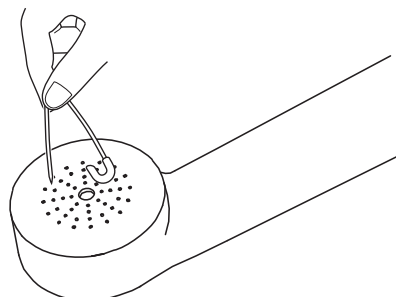
● ゴム製散水板の場合

ゴムの先端を指でこすって、目詰まりを取ります。



● ゴム製散水板以外の場合

シャワーの穴を安全ピンなどで刺して、目詰まりを取ります。



お願い

- 安全ピンは無理に奥まで挿入しないでください。
※ 中の部品が破損する恐れがあります。
- 強い力で刺さないでください。
※ 散水穴が変形する恐れがあります。
※ 中の部品が破損する恐れがあります。

■ストレーナーのお手入れ

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

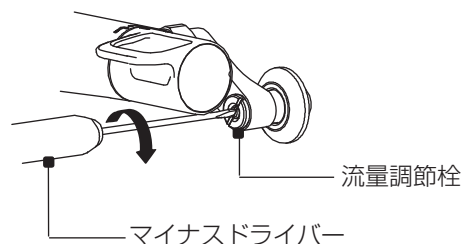


ワンポイント

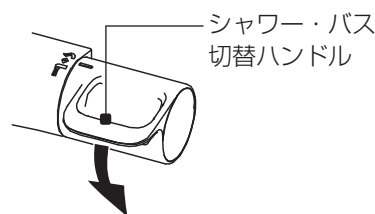
止水栓の開け閉めにより、配管中のゴミが流れ出して再度ストレーナーが目詰りをする場合があります。ストレーナーを元に戻す前に止水栓をわずかにあけてゴミを洗い流し、止水栓を閉じてください。

● 壁付サーモ水栓の場合

- ① 湯側（左）と水側（右）の流量調節栓をマイナスドライバー等で時計回りいっぱいねじ込みます。

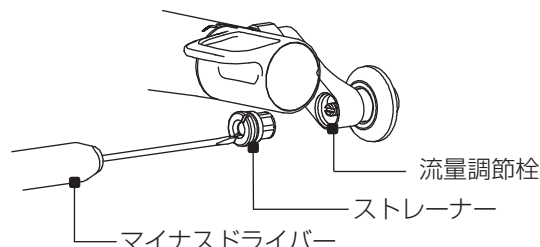


- ② シャワー・バス切替ハンドルを吐水口側（下）に回します。
※ 止水されていることを確認してください。

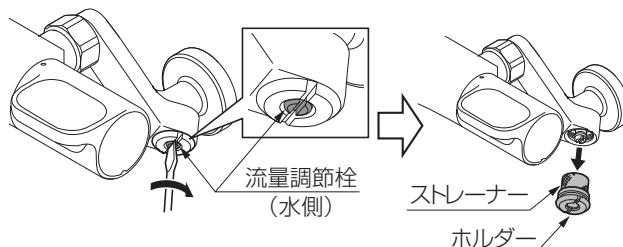


- ③ 大型のマイナスドライバーでストレーナーを取り外し、ストレーナーのゴミ等を取り除きます。ストレーナーは、湯側と水側の両方に付いています。
- ④ 組付けは逆の手順で行い、流量調節栓は元の位置に戻します。

〈クロマーレ、ノルマーレの場合〉



〈クロマーレス、ノルマーレスの場合の場合〉



ドアのお手入れ

⚠ 注意



直接水をかけないでください。
※ 浴室外に水が漏れ、**家財等をぬらす原因**となります。



月に1回

浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄め、やわらかい布に含ませて、細かい部分は歯ブラシにつけてお掃除します。

※ 手の届かない場所は柄付スポンジをお使いください。

※ 黒色の場合はキズが目立ちやすいので、特に注意してください。

その後、洗剤が残らないように、湿らせた布でふきとります。



半年に1回

とびら下部をお掃除します。

※ ゴミがたまつたままにするとドアの開閉が重くなったり、キズが付くことがあります。

通気経路（P.14）のゴミや汚れも取り除きます。

※ 折り戸、開き戸の場合は、とびらを外してお掃除します。（とびらの取外し方はP.16（折り戸）、P.20（開き戸）をご覧ください。）



ドア枠

照明のお手入れ

⚠ 警告



本体表示を確認し、ランプは必ず指定された種類、ワット数のものをご使用ください。
※ **火災の恐れ**があります。



照明カバーを外した状態で照明器具に直接水をかけないでください。
※ **故障や漏電をする恐れ**があります。



ランプの交換は必ず電源スイッチを切ってから行ってください。
※ **感電やショートする恐れ**があります。

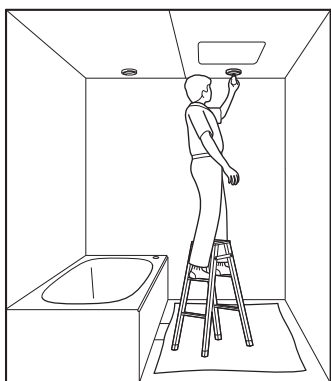


ランプおよびゴムパッキン、キャップ等の部品は確実に取り付けてください。
※ **感電、ケガ、故障、動作不良の恐れ**があります。

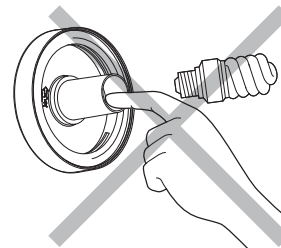
⚠ 注意



ランプの交換は高いところでの作業になります。足場に十分ご注意ください。浴槽の上に乗って作業をしないでください。
※ **ケガをする恐れ**があります。



ソケット内部を布等でお手入れしたり、指を入れないでください。
※ **故障や感電の恐れ**があります。



照明を切ってもすぐに器具に触れたり、ランプの交換をしないでください。
※ 器具やランプが熱くなっており、ヤケドをする恐れがあります。



ソケットに無理な力や衝撃を加えないでください。
※ **破損や故障の恐れ**があります。



照明カバーやグローブはガタつき、ゆるみがないように取り付けてください。
※ 落下してケガをする恐れがあります。



ダウンライト (LED) のカバーを強く下方向に押し下げたり、回したりしないでください。
※ 本体が天井から外れてケガをする恐れがあります。

汚れが目立ってきたら

浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄めてやさしい布やスポンジに含ませて、やさしくふきます。

湿らせた布で洗剤をふきとってください。

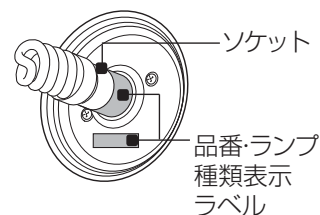
※ 硬いものでたたいたり、ぶついたりしないでください。キズがつく恐れがあります。



■ 照明ランプの交換方法

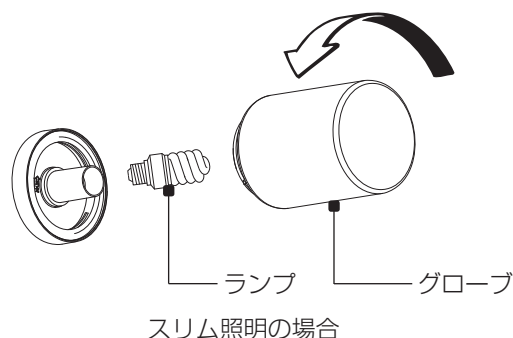
お使いの照明器具の品番、ランプの種類をご確認ください。
照明器具のソケット、またはソケット周辺に品番・ランプ種類表示ラベルがあります。

下表で適合ランプを確認します。
※ 確認結果をマークしておくと、次回のランプ交換が簡単になります。

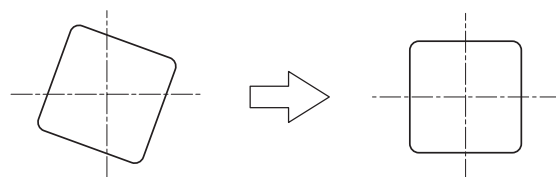


● スリム照明・角形照明の場合

- ① 照明スイッチを切ります。
- ② グローブを左に回して取り外します。
- ③ 新しいランプに交換します。
- ④ グローブを右に回してガタつき、ゆるみのないように取り付けます。



※ 角形照明の場合は、上面が水平になるように取り付けてください。



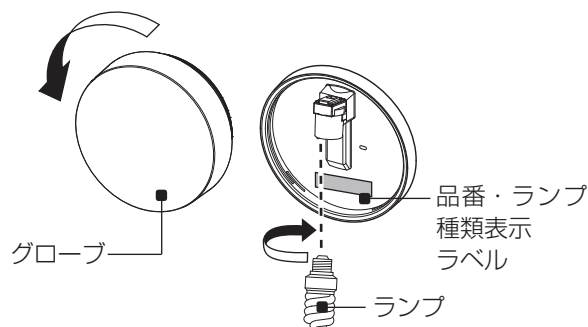
〈適合ランプ〉

照明器具の品番	ランプ名称	ランプ品番	定格電圧
EFD-で始まる壁付照明器具	蛍光ランプ60W形（消費電力15W以下） 形状：D形、またはA形	EFD15EL EFA15EL	AC100V
LDA-で始まる壁付照明器具	LEDランプ60W形 形状：A形	LDA8L-G	

※ 電球形LEDランプへおとりかえの場合は、P.49をご参照ください。

● ネオサークル照明の場合

- ① 照明スイッチを切ります。
- ② グローブを左に回して取り外します。
- ③ 新しいランプに交換します。
- ④ グローブを右に回してガタつき、ゆるみのないように取り付けます。

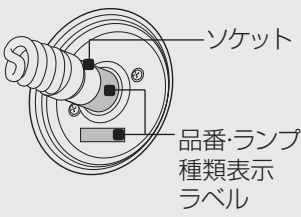


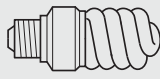
〈適合ランプ〉

照明器具の品番	ランプ名称	ランプ品番	定格電圧
LDA-G1-1A	LEDランプ60W形 形状：A形	LDA8L-G	AC100V

ONE POINT ワンポイント

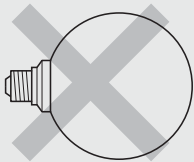
電球形LEDランプの使用について
電球形LEDランプへおとりかえの場合、ランプの梱包箱に記載されている注意事項をよく読み、取付可能か確認してからお使いください。なお、下表に記載したランプでも、同等性能は確保できます。お使いの照明器具の品番、ランプの種類をご確認の上、正しくお使いください。



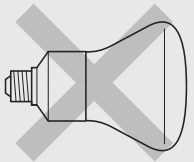
ランプの種類	照明器具の品番	口金サイズ	ランプ名称	ランプの品番	定格電圧
電球形蛍光ランプ 	EFD-C1-2A EFD-E1-1A	E26	LEDランプ60W形 形状：A形	LDA8L-G	100V

電球形LEDランプ使用時のご注意

- ・「密閉型器具対応」のランプをご使用ください。
- ・ G形（ボール電球形）、R形（レフランプ形）は使用できません。火災の恐れがあります。
- ・ 交換するランプによっては光の広がり異なり、グローブに光ムラが出る場合があります。
※ 故障ではありません。
- ・ L E Dにはバラつきがあるため、光色、明るさが異なる場合があります。
- ・ L E Dは点灯後、明るさが若干変化します。



G形
(ボール電球形)



R形
(レフランプ形)

各部のお手入れ

換気扇・暖房機のお手入れ

- 当社以外の機器が取り付けられていたり、商品により形状が異なる場合があります。本書では代表的なお手入れ方法を説明しておりますので、必ず各換気扇・暖房機の取扱説明書をご確認ください。
- フロントカバーや羽根にホコリ等が付着すると風量低下や異常音発生の原因になります。本書、および各機器の説明書を確認してお手入れをしてください。

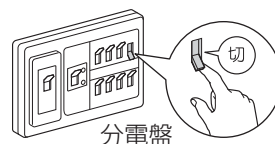
■ 換気扇の場合

お願い

本体内部のファン等機械部分に無理な力をかけないでください。
※ 故障の原因となります。

月に1回

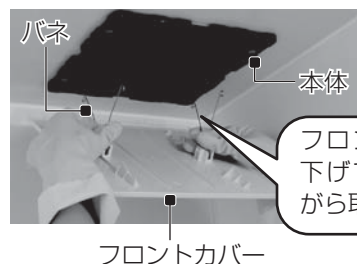
- ① 運転を停止し、分電盤のブレーカーを切ります。
- ② フロントカバーを引き下げて、バネを狭めながら取り外します。



ONE POINT

ワンポイント

フロントカバーの裏側に結露水が溜まっている場合があります。奥側に傾け、溜まった結露水を落として取り外してください。



フロントカバーを引き下げて、バネを狭めながら取り外します。

③ フロントカバー

ぬるま湯に浸してかたく絞った布でやさしくふきとります。

本体

適量に薄めた浴室用合成洗剤（中性）を含ませ、かたく絞った布でやさしくふきとります。洗剤が残らないように乾いた布で洗剤をふきとります。



ONE POINT

ワンポイント

羽根にホコリなどが付いている場合は、細いすき間ブラシ等で取り除きます。

- ④ フロントカバーのバネを狭めながら、バネ取付部に差し込み、フロントカバーを押し上げて取り付けます。



汚れが目立ってきたら

- ① 運転を停止し、分電盤のブレーカーを切ります。
- ② フロントカバーを取り外します。
- ③ 適量に薄めた浴室用合成洗剤（中性）をやわらかい布やスポンジに含ませて、やさしくふきとります。
洗剤が残らないように湿らせた布で洗剤をふき取ります。
- ④ フロントカバーを取り付けます。



■換気乾燥暖房機の場合

● フィルター

（フィルターのない機種もあります。）

フィルターにゴミやホコリがたまると性能が低下します。

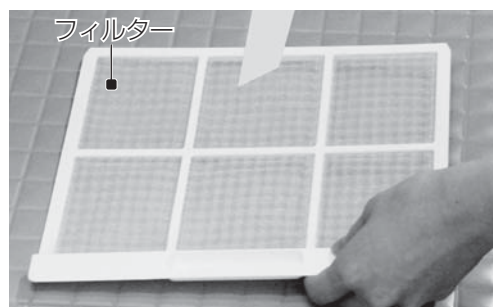
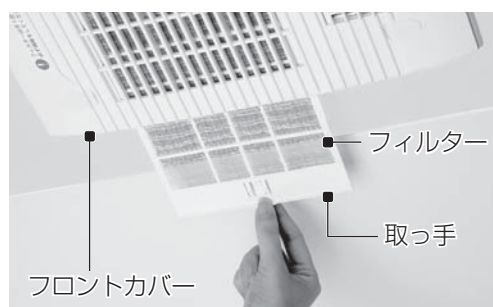
※ 2室、または3室換気乾燥暖房機の場合は、トイレや洗面室の副吸込グリルのフィルターもゴミやホコリを取り除いてください。



月に1回

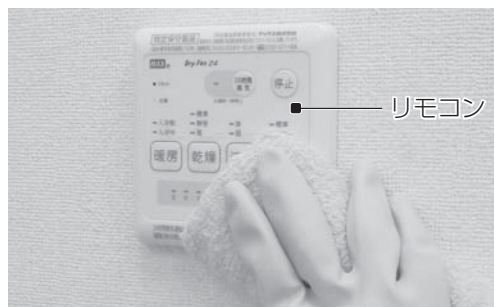
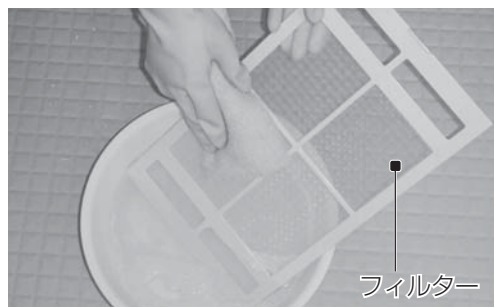
● 換気乾燥暖房機本体のお手入れ

- ① 運転を停止して分電盤のブレーカーを切り、吹出口周辺が十分冷めるまで待ちます。
- ② フィルターの取っ手を引っ張りフィルターを取り外します。
- ③ ホコリは掃除機で吸い取ります。
- ④ フロントカバーやリモコンの汚れは、ぬるま湯に浸し、かたく絞った布で汚れをふきとります。
- ⑤ フィルターを元通りに取り付けます。



汚れが目立ってきたら

- ① 運転を停止して分電盤のブレーカーを切り、吹出口周辺が十分冷めるまで待ちます。
- ② フィルターの取っ手を引っ張り、取り外します。
- ③ 浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄め、フィルターを浸してやさしく洗います。
- ④ フロントカバーやリモコンの汚れを、適量に薄めた浴室用合成洗剤（中性）を含ませ、かたく絞った布でやさしくふきとります。
- ⑤ フィルター・フロントカバー・リモコンに洗剤が残らないように、湿らせた布でふきとります。
- ⑥ フィルターを元通りに取り付けます。

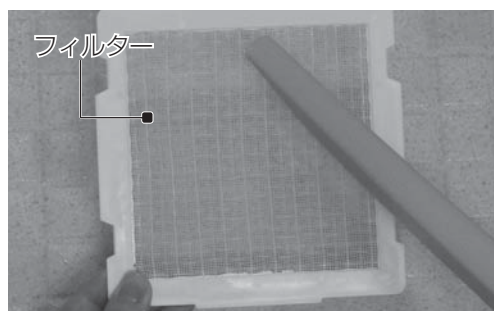
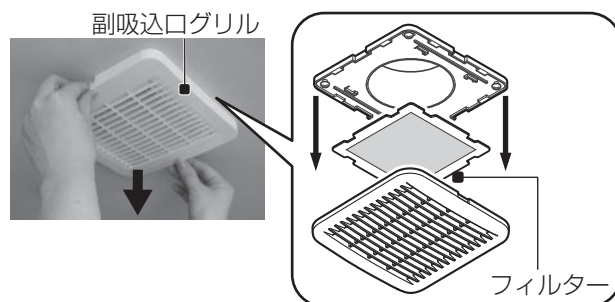


月に1回

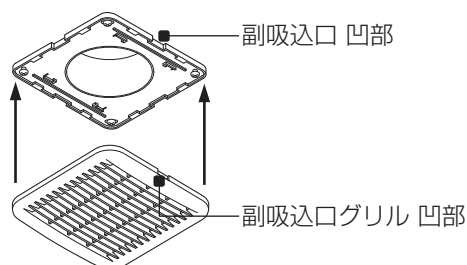
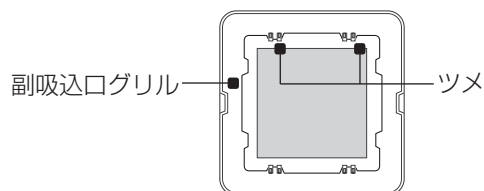
● 副吸込グリルのお手入れ

（2室・3室換気乾燥暖房機の場合）

- ① 副吸込口グリルを両手でゆっくり取り外し、フィルターを取り外します。
- ② ホコリ等を掃除機で吸い取ります。副吸込口グリルの汚れはぬるま湯に浸してかたく絞った布でやさしくふきとります。



- ③ フィルターを副吸込口グリルのツメにセットし、取り付けます。
- ④ フィルターをセットした副吸込口グリルの凹部分を、副吸込口の凹部分に合わせて取り付けます。



メンテナンス時の点検口の取外し

電気配線や配管関係等の点検・修理の際に電気・設備工事業者様へお知らせください。

⚠ 注意

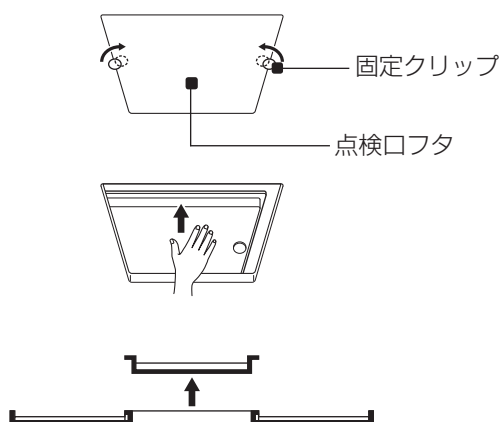


点検口は電気配線や配管関係等に異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのものです。
ご自身で開けたり、天井裏に物等を置かないでください。
※ 火災・感電や天井破損の恐れがあります。



点検口フタ固定クリップは、必ず留めてください。
※ 点検口フタが落ちてケガをする恐れがあります。

- ❶ 固定クリップを点検口フタ側に回します。
- ❷ 天井点検口フタを押し上げます。
- ❸ 点検口フタを再び取り付ける場合は、点検口フタを点検口に戻し、固定クリップを天井側に回します。



修理を依頼される前に

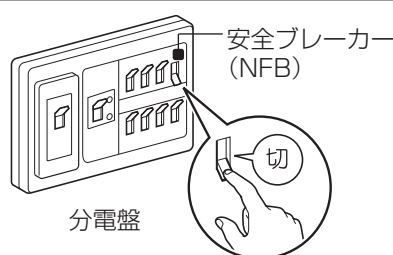
⚠ 警告



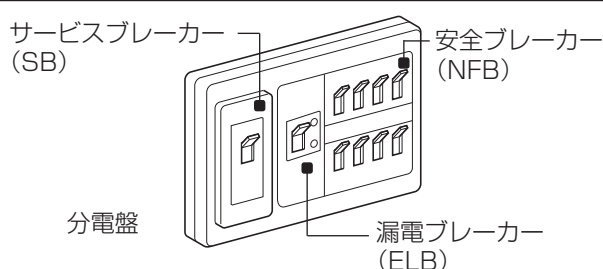
修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※ 発火したり、異常作動してケガをする恐れがあります。
※ 異常のまま運転を続けると火災や漏電・漏水の恐れがあります。



浴室周辺で異臭や異常音がする場合は、電気器具のスイッチおよび分電盤の安全ブレーカーを切り、すみやかに修理を依頼してください。
※ 異常のまま運転を続けると火災や漏電の恐れがあります。



浴室の電気器具とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合は、使用を中止し、すみやかに修理を依頼してください。
※ 浴室の電気器具等に異常がある恐れがあります。作動したブレーカーを入れ直してご使用を続けた場合、火災や漏電等の重大故障の恐れがあります。



商品が故障したらP.55の「故障かな？と思ったら」を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店またはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合はお客様相談センターにご相談ください。

このような場合は、使用を中止して修理をご依頼ください

部 位	現 象	対応方法	連絡先
排水栓	ゴム栓の玉くさり取付部がとれた	使用を中止して修理を依頼してください。 ※ 放置すると漏水して家財等をぬらす原因となります。	販売店または LIXIL修理受付センター
壁・床・天井	シリコンが切れている。はがれている		
ドア	ドアの面材が割れた	使用を中止して修理を依頼してください。 ※ 放置すると漏水して家財等をぬらしたり、ケガをする恐れがあります。	
アクセサリ類	鏡が割れた	使用を中止して交換を依頼してください。 ※ 放置するとケガをする恐れがあります。	
	握りバー、シャワーフック、タオル掛等がグラつく	使用を中止して修理を依頼してください。 ※ 放置すると漏水して家財等をぬらしたり、ケガをする恐れがあります。	
照明	照明カバーやグローブ、本体が割れたり変形している	使用を中止して修理・交換を依頼してください。 ※ 放置すると火災や感電・故障の恐れがあります。	
	照明がチラつく		
	照明がガタつく		
換気扇・暖房機	振動や異常音、異臭（こげくさい等）がする	直ちに停止スイッチを押して運転を終了させ、分電盤のブレーカーを切って、修理を依頼してください。（詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。） ※ 放置すると火災や感電・ケガをする恐れがあります。	各機器の取扱説明書をご覧ください。
	換気扇・暖房機に異常を感じた		
	換気扇、暖房機本体がガタついている		
排水栓	排水栓、排水コアを正しく取り付けても浴槽にお湯がたまらない（翌朝、お湯が減っている）	ゴム栓を交換します。 → P.57の「交換部品のご案内」をご参照ください。	販売店で求めください。 ※ LIXILパーツショップ水まわり部品販売の宅配サービスもご利用ください。
床排水トラップ	ヘアキャッチャーを紛失してしまった	ヘアキャッチャーを手配します。 → P.57の「交換部品のご案内」をご参照ください。	
ドア	とびら端部の部品が外れた	元の場所に取り付けます。 ※ 元の場所に取り付けできない場合は、LIXIL修理受付センターへ修理を依頼してください。	LIXIL修理受付センター
	施錠していないのにドアが開かない、閉まらない	使用を中止して修理を依頼してください。	販売店または LIXIL修理受付センター
水栓	ハンドルを回しても湯水がポタポタ落ちる	使用を中止して修理を依頼してください。	販売店または LIXIL修理受付センター

よくあるお問い合わせ

部 位	現 象	原 因	確認・対応方法	参照 ページ
床	床の一部に水が流れない場所がある	床に汚れが付着している	床をお掃除します	36
床排水口	床に流したお湯がなかなか排水されない	排水トラップまたはヘアキャッチャーが目詰まりしている	排水トラップまたはヘアキャッチャーのお掃除をします	38～39
	排水口から異臭がする	封水筒が外れている	封水筒を正しく設置します	39
		排水口内にゴミがたまっている	排水口内のゴミを取り除き、汚れがあればお掃除します	33
	浴槽水排水の際、ゴボゴボ音がする	浴槽水排水等により起こる一時的な現象です。	異常ではありません	38
追いだし口 (循環口)	湯沸し機能が正しく働かない	循環口のフィルターが目詰まりしている	循環口のフィルターをお掃除します	34
天井	天井点検口がガタついている	天井点検口が固定されていない	天井点検口を固定します	53
ドア	ドアが開かない	ドアが施錠されている	ドアを解錠します	15・19
	開閉が固い、ドアが開いてしまう、ドア枠ととびらの間にすき間ができる	ラッチ（折り戸）、ストライクボックス（開き戸）が正しく調節されていない。	ラッチ（折り戸）、ストライクボックス（開き戸）を調節します。	18・21
浴槽	お湯がたまらない (翌朝浴槽水が減っている)	ゴム栓、排水コアが正しく取り付けしていない	ゴム栓および排水コアを正しく取り付けます	33
	排水に時間がかかる	排水口、排水コアに毛髪、ゴミがたまっている	排水口、排水コアのゴミを取り除きます	33
	次の方が入った時にはお湯が冷めている	風呂フタをしてないため、湯が冷めやすい	風呂フタをします	8
水栓	水（湯）の出が悪い 湯温が上がらない、または一定にならない	ストレーナーが目詰まりしている	ストレーナーのお掃除をします	45
		給湯の能力が不足している	浴室以外でできるだけ同時にお湯を使わないようにします	—
		給湯器の温度設定が低い	給湯器の設定温度を、50～60℃に設定します	—
		水栓からの吐水量が少なく、給湯器が着火していない	水栓からの吐水量を多くします	—
		給湯の能力が不足している	浴室以外でできるだけ同時にお湯を使わないようにします	—
		ストレーナーが目詰まりしている	ストレーナーのお掃除をします	45
		サーモスタット水栓の温度調節がズレている	温調ハンドルの設定をします（水栓の取扱説明書をご覧ください）	—
		キッチンや洗面所等他の場所でお湯を使っている	他の場所の流量をしばらく止めます	—
シャワー	止水後、数秒間シャワーヘッドからポタポタ水が垂れる	シャワーヘッド内の残留水によるものです。水栓の止水不良ではありません。	シャワーフックに戻す場合はシャワーヘッド内の残留水を良く切ってから戻してください	13
収納・カウンター	ガタつく	正しく固定されていない	正しく固定します	41～42
照明	照明が点灯しない	ランプがソケットにしっかりとハマっていない	ランプをソケットに確実にハマめます	47～48
		ランプの寿命が切れている	ランプを交換します	47～49
	照明がすぐに点灯しない	電球形蛍光灯ランプは点灯するまでに数秒かかります。	異常ではありません。	—
	LED照明の個々の光色、明るさが異なる	白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べ、LEDにはバラつきがあります。	異常ではありません。	—
換気扇 換気乾燥暖房機	こげくさい 本体に異常を感じたら	直ちに停止ボタンを押して運転を終了させ、分電盤のブレーカーを切ってください（P.53の警告参照）詳しくは各取扱説明書をご覧ください		—
給湯器・給湯器のリモコン	こちらの場合は、各取扱説明書をご覧ください、給湯器メーカーへ連絡してください			—

左記の対応をしても直らないときは、修理を依頼してください

左記の対応をしても直らないときは、修理を依頼してください

故障かな？と思ったら/修理を依頼されるとき 交換部品のご案内/交換部品の購入方法

修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえなお異常のあるときはお買い求めの販売店またはLIXIL修理受付センターに修理を依頼してください。

保証期間中の修理	保証期間経過後の修理
保証期間内は保証書の規定にしたがって修理させていただきます。	修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって有料で修理いたします。料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

※ 以下の部品は消耗部品のため、保証期間内でも有料となります。

- ・照明器具のランプ
- ・水栓金具のパッキン
- ・ドアのパッキン
- ・「交換部品のご案内」に掲載の各部品など

ご連絡いただきたい内容

- 1.おなまえ・おところ・電話番号
- 2.商品名・品番←表紙裏ページの「品番の調べ方」参照
- 3.管理ナンバーシールの番号
- 4.取付年月日
- 5.故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）←P.55の「故障かな？と思ったら」参照
- 6.訪問ご希望日

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

修理のご依頼は（取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください。）

LIXIL修理受付センター

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 9：00～20：00（365日受付）

交換部品の購入方法

交換部品の名称と品番をご指定ください。

販売店等で購入される場合	宅配サービスをご利用される場合
当社商品の販売店で求めください。	LIXILパーツショップ水回り部品販売窓口の宅配サービスにて承ります。 （宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。） ☎ 0120-126-015 受付時間 9：00～17：00 （土、日、祝日、年末年始、夏期休暇を除く）

※ ご必要になりました部品品番やその他ご不明点につきましては、裏表紙のお客さま相談センターにお問い合わせください。

交換部品について

当社では、お客さまご自身で交換可能な部品を用意しております。

※ 仕様・価格は変更する場合がありますのでご了承ください。

※ 保証期間内でも有料となります。

※ 価格はすべて税別価格です。

風呂フタ

ご使用のユニットバスルームサイズによって適合風呂フタが異なります。下表をご参照の上、お求めください。

	巻きフタ 		組みフタ 	
	交換部品品番	価格(税別・送料別)	交換部品品番	価格(税別・送料別)
BP-1216SBZEタイプ	—	—	YFK-1275B(8)	16,000円
BP-1116SBZE2タイプ	—	—	YFK-1175B(9)	15,000円
BP-1216SBZEタイプ	BL-S72119-V2	5,200円	—	—
BP-1116SBZE2タイプ	BL-S72109-V2	4,900円	—	—
BW・BLW-1216	BL-S65117	5,000円	—	—
BW・BLW-1116・1115	BL-S65107	5,000円	—	—
BW・BLW-1014	BL-S55099	4,500円	—	—

浴槽排水栓

● ゴム栓

対象品番	交換部品品番	価格(税別・送料別)
BP-1116の各タイプ	RC-5P-L500	930円
BP-1216の各タイプ	RC-5G-L500	1,100円
BW, BLWの各タイプ	RC-7G-L500-AF	900円



お客さまご自身で交換される場合は、鎖の付け根にあるリングを外して取り替えてください。浴槽に取り付けてある金具を外すと、お湯が漏れる恐れがあります。

● 排水コア ※ BP-1116 には排水コアがありません。

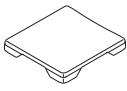
交換部品名称	交換部品品番	価格(税別・送料別)
BW・BLWの各タイプ	PBF-5H-MB	150円
BP-1216の各タイプ	PBF-5H-C2	120円



PBF-5H-MB PBF-5H-C2

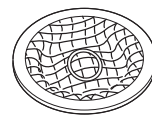
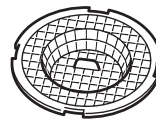
床排水口

● 目皿

				
	交換部品品番	価格(税別・送料別)	交換部品品番	価格(税別・送料別)
BP-1116	M-FA(3)/色	300円	—	—
BP-1216	M-FA(8)/色	960円	—	—
BW・BLWタイプ	—	—	M-FA(37)/N86	1,500円

● ヘアキャッチャー

交換部品名称	交換部品品番	価格(税別・送料別)
BPタイプで铸铁トラップの場合	TS-M(5)	420円
上記以外の各タイプ	TS-A(7)	270円



TS-A (7)

TS-M (5)

保証と保証期間について

当ユニットバスルームは、取付日より起算して、防水性能は5年間、防水性能以外については2年間を無償修理保証期間と致します。ただし、無償修理保証期間内でも、有料による修理とさせていただきます場合がございます。詳しくは、保証書（P.60）をご参照ください。

※ 機器については、各商品に付属の取扱説明書をご覧ください。

地上デジタルチューナー内蔵浴室テレビをご使用の場合、浴室テレビに付属のB-CASカードは、当社保証の対象外となります。当社にて再発行、交換を行うことはできません。

部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、この商品の製造打切後6ヶ年です。保有期間経過後の修理では、該当する部品がない場合がありますのでご承知願います。

※ 補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

※ 補修用性能部品は代替品（仕様・形状・材質等が異なる部品）でのご提供となる場合があります。

定期点検のオススメ（有料）

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをお勧めします。

- ・ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、入居から2年を経過したもの
- ・温泉地域および海岸付近等、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの
- ・別荘等、長期間にわたってご使用されていないもの

※消耗品（パッキン等）の磨耗や劣化により生じた不具合は、部品交換（有料）が必要です。

※シーリング材は年数の経過により劣化するものなので、5年に1度を目安に点検・補修（有料）が必要です。

※消耗品（パッキン類）の磨耗・劣化や、シーリング材の劣化による切れ・はがれは漏水の原因となる場合があります。

定期点検については、LIXIL修理受付センターまでご相談ください。

点検料金の内訳は、点検料（技術料）+出張料+部品代（交換した場合）です。

廃棄について

浴室ユニットを廃棄処分する場合には、必ず公的な許可を受けている処理業者様にご依頼いただくようお願い致します。

浴室ユニット廃棄部材の不法投棄等がありました場合は、廃棄の依頼者が法律違反で罰せられます。

詳しくは、お求めの販売店にご相談ください。

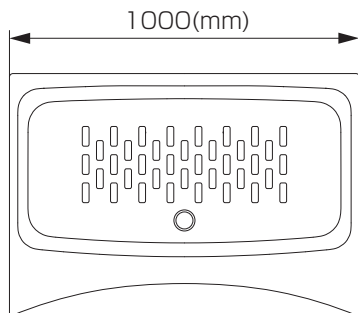
浴室内に使用している主要部材は、ご覧のとおりです。

部位	種類	材料
床	FRP	FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）
浴槽	FRP	FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）
エプロン	—	BW・BLW：FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維） BP：ポリスチレン
壁	鋼板	塩化ビニール樹脂金属積層板もしくはポリエステル樹脂金属積層板、石膏ボード
天井	—	ポリエステル樹脂金属積層板、石膏ボード

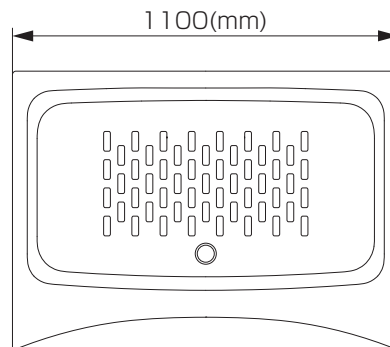
浴槽のサイズ・容量について

浴槽のサイズによって満水量や実用水量が異なります。実用水量は、実際に入浴後の最大水量の目安です。

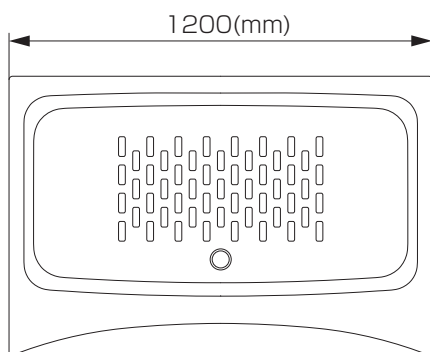
■BW・BLW シリーズ



	1000浴槽
浴槽容量 (L)	178
水位70% (L)	119

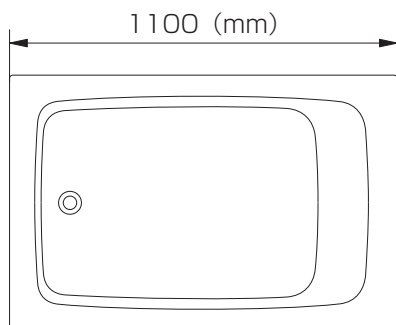


	1100浴槽
浴槽容量 (L)	228
水位70% (L)	153

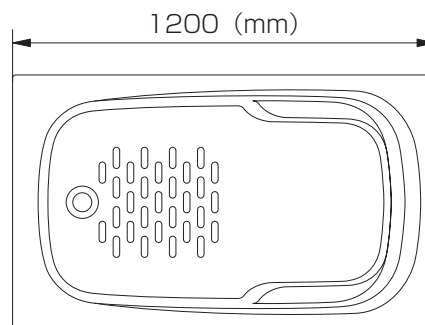


	1200浴槽
浴槽容量 (L)	251
水位70% (L)	168

■BP シリーズ



	1100浴槽
浴槽容量 (L)	270
水位70% (L)	210



	1200浴槽
浴槽容量 (L)	270
水位70% (L)	210

保 証 書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※ 取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名	ユニットバスルーム（集合住宅用）		
保証期間	取付日より 2ヶ年 ただし防水性能*は取付日から 5ヶ年	取付日	年 月 日

*防水性能とは「壁、床から浴室外部への漏水を防ぐ性能」をいいます。

お客さま	おなまえ	様	取扱店名
	おところ		
	おでんわ ()		
			TEL () -

お客さまへ

- ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」等の注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居等で、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - 用途以外（車両、船舶および使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障および損傷等の不具合。
 - 指定業者や取付説明書等に基づかない取付およびユニットバス取付以外の工事に起因する不具合。
 - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障および損傷等の不具合。
 - 専門業者以外による移動・修理・分解等に起因する不具合。
 - 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合。
 - 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の摩耗等により生じる不具合。
 - 海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境および公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガス等各種ガス）に起因する不具合。
 - 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根等の植物の害に起因する不具合。
 - 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震・噴火・風水害・津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障および損傷。
 - 戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合。
 - 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象。
 - 消耗品（パッキン）類、配管中の異物の詰まり等による故障および損傷。
 - 水道水以外を給水したことに起因する故障および損傷不具合。（水道水とは水道事業体が供給する上水をいいます。）
 - 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障および損傷。
 - 給水・給湯配管のサビ、砂やゴミ等の異物の配管内流入および水アカ固着に起因する不具合。
 - ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障および損傷等の不具合。
 - 指定規格以外のガス・電気・燃料等を使用したことに起因する不具合。
 - 熱量変更等に伴う調整等。
 - 樹脂、金属に対して影響を与える洗剤、薬剤を使用したことに起因する不具合。
 - 保証書の期限切れまたは提示がない場合。
 - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き換えられた場合。
 - 建物完成後、入居までの間の管理等の不備によるもの。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造切後6ヶ年です。

使い方・お手入れ方法等、商品のお問い合わせはお客さま相談センターへ

TEL ☎ 0120-179-400 FAX ☎ 0120-179-430

受付時間：平日 9：00～18：00

土日・祝日 9：00～17：00

（ゴールデンウィーク、夏期・年末年始の休みは除く）

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターへ

TEL ☎ 0120-179-411 FAX ☎ 0120-179-456

受付時間：9：00～20：00

（365日受付）

株式会社 LIXIL

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは、お客さま相談センターへ

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00～18:00

土日・祝日 9:00～17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話等ではご利用になれない場合がございます。

下記番号をご利用ください。

TEL.0562-40-4050 FAX.0562-40-4053

修理のご依頼は(取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください。)

お求めの販売店または

LIXIL修理受付センター

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 9:00～20:00 (365日受付)

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>

●当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス

<http://www.lixil.co.jp/>

取扱店

